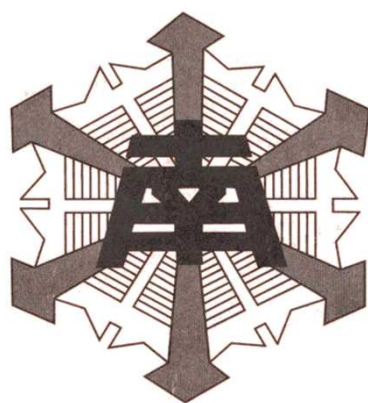


消 防 年 報

令和 6 年版



峡南広域行政組合消防本部

は し が き

- 1 、この年報は、令和6年中の峡南広域行政組合における消防業務に関する諸般の状況を収録し、併せて将来の火災予防の資料とすることを目的として編さんしたものであります。
- 2 、この年報の統計資料は、原則として暦年をもって表し、予算に関係のある事項については、会計年度で作成し、それ以外のものについては、当該表にそれぞれ記載した年月日をもって表してあります。

令和7年9月

峡南広域行政組合消防本部

も く じ

◎ 総務関係

消防本部のあゆみ	1
峡南広域行政組合消防本部位置図	1 3
峡南広域行政組合組織町・消防本部・署等の設置場所	1 4
峡南広域行政組合組織機構図	1 5
消防本部事務分掌表	1 6
消防本部事務分掌表	1 8
管内の消防力現勢	2 0
消防職員の所属別配置状況	2 1
消防職員の増減状況	2 2
消防職員階級別及び年齢別表	2 3
消防職員の各種免許取得状況	2 4
消防施設	2 5
令和 7 年度峡南広域行政組合一般会計歳入歳出予算	2 6
令和 7 年度峡南広域行政組合一般会計性質別歳入歳出予算	2 7
消防関係費内訳	2 7
消防無線配置一覧表	2 8
各種車両一覧表	2 9

◎ 警防関係

災害傾向	3 0
火災状況	3 1
火災発生状況の推移	3 3
署別・町別火災内訳一覧表	3 4
署別火災件数・覚知別火災件数	3 5
時間帯別火災原因	3 6

◎ 救急関係

救急事故等の種別	3 7
救急出場状況の推移	3 8
町別出場件数及び搬送人員	3 9
曜日別・月別・種別出場状況	4 0
署所別出場状況・その他活動出場状況	4 1
時間帯別出場件数	4 2
医療機関別搬送状況・程度別搬送人員	4 3
年齢別・性別搬送人員状況	4 4
事故種別・程度別搬送状況・急病搬送人員の疾病分類	4 5
山梨県ドクターヘリ出場要請件数	4 6
町別月別ドクター出場事案発生件数	4 6
上級・普通救命講習会（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）実施状況	4 7

◎ 救助関係

救助出場状況の推移	4 8
町別救助出場状況・救助活動状況	4 9

◎ 通信指令関係

通信指令課	5 0
通信指令系統図	5 1
1 1 9 番受信状況	5 2
各種災害覚知別集計状況	5 3

◎ 予防関係

防火対象物一覧表	5 4
消防用設備等設置状況	5 5
防火対象物別建築同意処理件数	5 6
火災予防条例に規程する届出処理件数	5 7
危険物施設の現状	5 8
数量別危険物施設数（完成検査済証交付施設）	5 9

◎ 各種団体関係

山梨県消防協会峡南支部	6 0
令和 7 年度消防協会峡南支部事業計画	6 1
峡南防火協会・令和 7 年度峡南防火協会事業計画	6 3
自主防災活動状況	6 4

総務関係

消防本部のあゆみ

年	月	内 容
S 4 7	4	設立事務局発足 消防本部及び消防署の政令指定の告示
	5	山梨県知事より一部事務組合の許可を受け峡南消防本部発足
	8	初代消防長に山本直幸氏就任（県から派遣）
4 8	1	消防吏員 5 2 名採用
	2	消防庁より救急車配車（マイクロ型 3 B） 救急車（改造） 2 台整備 中部署・南分署庁舎完成
	3	ポンプ車 2 台、救急車（マイクロ型 2 B） 2 台整備 本部・北部署庁舎完成 庁舎落成式 管内各消防団との火災出動協定締結
	4	業務開始 消防吏員 2 名採用 甲府精進湖有料道路応援協定締結 甲府精進湖有料道路消防連絡協議会結成
	5	消防吏員 8 名採用
	6	各町役場定時交信開始 風向、風速定時計測開始 ポンプ自動車 1 台整備
	1 0	消防吏員 3 名採用
	1 2	消防吏員 6 名採用 林野工作車整備 救助工作車整備
4 9	1	早川分駐所開所 下部分駐所開所
	3	消防吏員 4 名採用
	4	峡南地区危険物安全協会設立
	5	軽連絡車（スズキジムニー） 2 台整備 消防吏員 2 名採用
	6	消防協会峡南支部設立
	1 0	消防吏員 1 0 名採用
	1 1	北部署車庫増築 化学車整備 個別呼出用受令機 8 1 台整備貸与 消防吏員 1 名採用
	1 2	携帯無線機 5 W 1 3 台整備
5 0	3	増穂待機室開所

年	月	内 容
5 0	4	2代消防長に佐々木鉄雄氏就任 消防吏員4名採用 救急車（改造）整備
	5	消防音楽隊規程制定 特別救助隊規程制定
	6	消防副士長に関する基準制定
	8	救急車（県農協共済連寄贈）受領 消防吏員1名採用
	9	本部訓練場拡張（539㎡） 消防吏員1名採用
	1 0	峡南地区総合防災訓練実施（富沢町地内）
	1 1	可搬式ポンプ（B3級）1機整備 特別救助隊（隊長以下21名）陸上自衛隊北富士駐屯地入隊
5 1	1	消防吏員1名採用
	3	中部消防署プレハブ式物置設置
	4	消防吏員3名採用
	7	本部小会議室増築 訓練塔完成（A塔・B塔）
5 2	2	24m級はしご付消防ポンプ自動車整備
	7	消防吏員4名採用
5 3	2	北部署屋外照明設置 可搬式ポンプ（C1）5機整備
	3	資機材搬送トラック（三菱キャンター）整備 訓練補助塔（C塔）煙道設置 北部署車庫増築
	4	3代消防長に保坂喜久男氏就任 県防災訓練実施（増穂町）
	7	携帯無線機10W1台整備
	8	中部消防署屋外照明設置 南分署屋外照明設置
	9	身延線脱線事故訓練実施（下部町久那土地内） 南分署プレハブ式物置設置
5 4	1	携帯用発電機6台整備（300W）
	3	拡声装置付空気呼吸器整備（4台） 防災行政無線運用開始
	4	消防吏員4名採用
	5	特別救助隊（隊長以下20名）陸上自衛隊北富士駐屯地入隊
	7	救急車（2B）1台整備
	8	消防ポンプ自動車1台整備
	9	給水タンク（2,000ℓ）整備
	1 0	消防連絡車（ワゴン）整備

年	月	内 容
5 4	1 2	峡南地区防火管理者協会設立
5 5	1	指令車（ジープ）整備 資機材搬送トラック用ユニック整備 可搬式ポンプ（C 1） 1 機整備 人命救助訓練用人工呼吸人形（レサシアン） 2 体（峡南地区医療協議会 寄贈）受領 救助訓練用安全ネット整備
	2	携帯用無線機 1 W 1 台整備 救急自動車（2 B） 1 台整備
	4	地震対策幹部研修（横田基地見学）
	8	4 代消防長に若林春樹氏就任 特別救助隊（隊長以下 2 1 名）陸上自衛隊北富士駐屯地入隊
5 6	2	救急車（日本消防協会寄贈）受領
	3	消防協力会峡南支部設立 ガス爆発実験及び大規模油火災消火訓練実施 救急車（2 B） 2 台整備 消防ポンプ自動車 1 台整備 本部車庫増築 南分署庁舎改築 ろ水機 3 機整備
	4	発電機（1 2 KW） 1 5 台整備 消防吏員 1 名採用 救急車（2 B） 1 台整備 査察広報車 1 台整備 携帯無線機 1 W 1 1 台整備（職員貸与）
	6	特別救助隊（隊長以下 2 2 名）県消防学校入校
	7	可搬式ポンプ（C 1） 1 機整備
	9	空気呼吸器ライフゼム（K 2） 6 台整備
5 7	1	携帯無線機 1 W 2 2 台整備（職員貸与）
	4	増穂待機室を分駐所に改名 5 代消防長に北村公夫氏就任
	5	峡南防火協会設立
	9	特別救助隊（隊長以下 2 9 名）県消防学校入校 消防連絡車整備 救急車（3 B） 1 台整備
5 8	3	無線中継車 1 台整備 ウォータールート整備 1 W 無線機 2 7 台整備（職員貸与） 空気呼吸器（陽圧式） 2 台整備 増穂分駐所新築完成
	4	消防吏員 4 名採用

年	月	内 容
5 8	7	下部分駐所新築完成 北部署危険物貯蔵庫新築完成
	8	1 W無線機 1 0 台（日本消防協会寄贈）受領
1 0		峡南広域行政組合発足 消防吏員 1 名採用 消防ポンプ自動車 1 台更新 救助用ボート（アルミ製） 1 艘整備
	1 1	防火広報車（日本防火協会寄贈）受領
	1 2	救命索発射銃（M－3） 1 丁整備
5 9	1	消防吏員 1 名採用
	2	1 W無線機 3 0 台整備（職員貸与）
	3	救急車（日本損害保険協会寄贈）受領 早川分駐所新築完成
	4	6 代消防長に樋口一芳氏就任
	5	中部署危険物貯蔵庫新築完成
	8	携帯無線機 1 W 6 台整備 訓練用屋内消火栓ユニット一式整備
	9	消防吏員 1 名採用
	1 1	消防吏員 2 名採用
	1 2	消防本部車庫新築完成
6 0	4	消防吏員 2 名採用 消防連絡車 1 台整備
	1 1	梯子車分解整備
	1 2	構内電話（2 台）整備
6 1	2	車載無線機（1 0 W） 2 台更新 訓練場舗装整備
	3	訓練塔補修整備
	6	第 1 3 回山梨県消防職員救助技術訓練大会実施
	7	山林火災用ジェットシューター 2 0 台更新 指令広報車（日本消防協会寄贈）受領
	9	油火災訓練用大型油槽一式整備
	1 2	救急車（2 B） 1 台更新 高圧ガス空気圧縮充填庫新築完成
6 2	1	車載無線機（1 0 W） 2 台更新
	3	指令車 1 台更新 救急車（2 B）（日本損害保険協会寄贈）受領
	4	7 代消防長に望月守衛氏就任 消防吏員 2 名採用 山林火災用ジェットシューター 3 0 台更新 南分署電話装置一式更新
6 3	2	消防本部庁舎増築完成

年	月	内 容
6 3	3	消防ポンプ自動車（ＣＤ－１）１台更新 救急車（２Ｂ）（日本損害保険協会寄贈）受領 車載無線機（１０Ｗ）２台更新 消防本部新庁舎業務開始 北部署屋外照明２基増設
	4	消防吏員１名採用
	7	救急訓練用レサシアンベビー２体整備
	1 0	北部署電話装置一式更新
H元	2	救急車（２Ｂ）１台更新
	3	消防ポンプ車（ＣＤ－１）１台更新 車載無線機（１０Ｗ）２台更新 管内１１町峡南広域消防相互応援協定締結 北部署緊急情報システム整備
	4	山梨県救急医療情報システム運用開始
	7	電源照明車（日本消防協会寄贈）受領 消防連絡車（クラウン）１台更新
	8	山梨県消防特別救助隊合同訓練実施（市川大門町地内）
	1 1	土曜閉庁開始 富士宮市芝川町消防組合消防相互応援協定締結
	1 2	庁舎北側側溝改修工事 救急車（２Ｂ）１台更新
2	1	救助工作車（４ｔ車）１台更新
	2	南分署庁舎増築工事 中部署庁舎改築工事
	3	中部署緊急情報システム整備 中部署訓練場造成工事
	6	旧清水市消防本部消防相互応援協定締結
	1 0	北部署床張替工事
	1 2	静岡市消防本部消防相互応援協定締結
3	1	車載無線機（１０Ｗ）５台更新
	2	全国波無線機設置
	3	中部署訓練場フェンス工事 中部署救急車（２Ｂ）１台更新 災害弱者緊急通報システム（ふれあいペンダント）整備
	7	予防査察車更新 北部署屋根防水改修
	1 0	南分署仮眠室改修
4	1	救命索発射銃１丁整備（ミロクＭ６３） 訓練塔補修
	2	車載無線機９台更新
	3	水槽付消防ポンプ自動車整備

年	月	内 容
4	4	消防吏員 2 名採用 訓練塔安全ネット整備
	6	第 1 9 回山梨県消防職員救助技術訓練大会実施
	1 0	救急車（2 B）1 台更新
	1 1	消防ポンプ車 1 台更新
5	2	救急車（日本自動車工業会寄贈）受領
	3	携帯無線機（1 W）3 台更新 携帯無線機（5 W）2 台更新
	4	8 代消防長に米山義政氏就任 消防吏員 3 名採用
	9	救助用エアージャッキ 1 組整備
	1 0	消防本部指令車更新 梯子車分解整備 中部署屋根防水改修
	1 1	山梨県防災フェスティバル開催（身延町） 中部署庁舎増築工事
6	3	車載無線機（1 0 W）2 台更新 携帯無線機（1 W）3 台更新
	4	救急救命士第 1 期生 1 名誕生 消防吏員 6 名採用
	9	消防本部広報兼人員搬送車更新 救助用エアージャッキ 1 組整備（北部署）
	1 0	山梨県防災航空隊発足
	1 1	新防災行政無線開局 甲府精進湖有料道路開放
	1 2	北部署連絡車更新
7	1	阪神、淡路大震災発生 携帯無線機（1 W）3 台更新 車載無線機（1 0 W）2 台更新
	3	消防本部資機材搬送車更新 中部署多目的訓練塔及び訓練場整備
	4	消防吏員 3 名採用 山梨県防災ヘリコプター運航開始 中部署訓練塔安全ネット整備
	9	北部署可搬式ポンプ（B 2 級）更新
	1 1	山梨県防災フェスティバル開催（六郷町）
8	2	北部署庁舎塗装工事
	3	中部署高規格救急車配置 化学防護服及びガス測定器整備 1 1 9 番回線複線化工事 車載無線機（1 0 W）3 台更新

年	月	内 容
8	3	救急車（２Ｂ）１台更新
	4	９代消防長に青木 寛氏就任 消防吏員１名採用 救急救命士２名誕生
	6	南分署屋根防水改修
	8	救助技術全国大会出場（団体の部）
	10	中部署可搬式ポンプ（Ｂ２級）更新
	11	救急車（Ⅱ課程対応）「甲府商工信用金庫寄贈」受領
9	1	下部分駐所救急車（２Ｂ）更新 北部署油圧カッター一式整備
	2	北部署消防ポンプ車更新 中部署油圧スプレッダー一式整備 車載無線機（１０Ｗ）２台更新 携帯無線機（１Ｗ）３台更新
	4	消防吏員４名採用 救急救命士２名誕生 中部署訓練場完成 北部署小型可搬式ポンプ（Ｃ－１級）整備
	5	高度救急処置シミュレーター一式整備
	6	北部署電話３台整備 第６回全国消防長会組合委員会関東支部委員会開催（下部町）
	7	発煙機１台整備 消防本部旗一式更新
	10	訓練用電話交換システム一式更新 中部署空気呼吸器（本体）４台更新 特別救助隊（副隊長以下１９名）陸上自衛隊北富士駐屯地入隊
	11	北部署車庫屋根増築改修
10	1	北部署梯子付消防自動車更新 南分署連絡車更新 車載無線機（１０Ｗ）２台更新 携帯無線機（１Ｗ）３台更新
	2	空気呼吸器４台更新
	4	１０代消防長に池川 一氏就任 消防吏員４名採用 救急救命士２名誕生
	10	携帯電話１１９番転送回線受信装置運用開始
11	2	北部署油圧スプレッダー一式整備 北部署耐熱服２着整備 中部署耐熱服２着整備 南分署耐熱服１着整備 北部署空気呼吸器１台整備

年	月	内 容
1 1	2	中部署空気呼吸器 3 台整備 南分署空気呼吸器 1 台整備 北部署浴室トイレ改修工事
	3	北部署高規格救急車配置 消防用救急波整備・運用開始
	4	消防吏員 2 名採用 救急救命士 2 名誕生
	5	中部署訓練場舗装工事
	6	消防本部連絡車（クラウン）更新
	9	滅菌ロッカー整備
1 0		ガス溶断機 1 機整備 可搬式ポンプ整備 体力増強運動器具、各署整備 油分離槽設置工事 消防連絡車（中部 6）更新
1 1		無線中継車廃車、多目的支援車（峡南 1 4）更新 ホース洗浄機、各署へ整備 救急用浄水装置各署更新
	1 2	南分署レスキューツール整備
1 2	2	消防ポンプ車（中部 1）更新 E O G 滅菌器整備 部隊活動用小型無線機整備
	4	1 1 代消防長に大原一正氏就任 消防吏員 1 名採用 救急救命士 2 名誕生
	6	救助工作車（中部 5）更新 救急車用携帯電話（南分・増分・下分・早分）整備
	8	中部署・南分署電話回線増設
1 3	4	消防吏員 3 名採用 救急救命士 1 名誕生
	6	防火広報、人員搬送車（山梨県遊戯協同組合寄贈）受領
	9	中部署救急消毒処置室整備
	1 2	増穂分駐所増築工事
1 4	2	南分署救急車（2 B）1 台更新
	3	救急統計システム整備（本部、北部署、中部署、南分署） 緊急通信システム受信センター装置一式更新（北部署、中部署）
	4	1 2 代消防長に斉木良知氏就任 消防吏員 5 名採用（内救急救命士 1 名）
	8	南分署救急消毒処置室整備
	1 0	多数傷病者救護用エアートント一式整備
	1 2	予防査察車更新

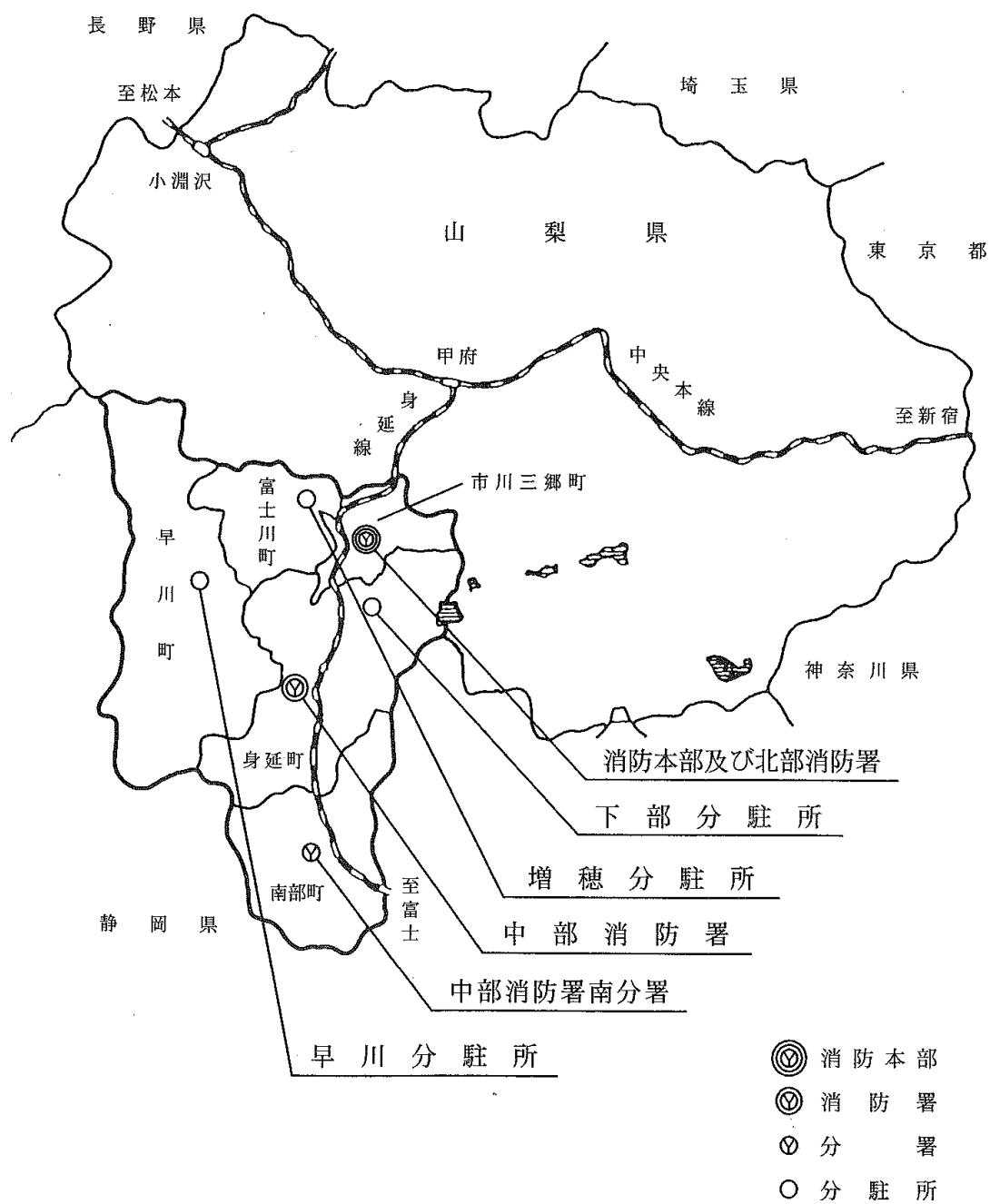
年	月	内 容
1 5	3	携帯無線機（５Ｗ）３台更新 携帯無線機（１Ｗ）１台更新
	4	消防吏員３名採用
	8	北部署救急消毒処置室整備
	1 1	南分署救急車二相波型自動体外式除細動器整備
1 6	1	本部警防課衛星電話整備
	3	携帯無線機（５Ｗ）３台更新 携帯無線機（１Ｗ）１台更新
	4	１３代消防長に高野宣三氏就任 消防吏員２名採用
	1 0	峡南広域行政組合ネットワーク整備
1 7	4	消防吏員２名採用
	1 0	１４代消防長に渡辺啓八氏就任 消防本部庁舎増築工事完成
1 8	3	高機能消防指令センター竣工 消防吏員１名採用 火災、救急、救助統計システム整備
	4	高機能消防指令センター運用開始 消防吏員５名採用 救急救命士１名誕生
1 9	1	中部署訓練塔塗装工事
	2	高規格救急車（中部２）更新
	4	１５代消防長に石原 一氏就任 消防吏員４名採用（内救急救命士１名）
	7	中部署、南分署耐震補強工事
	8	北部署耐震補強工事
2 0	3	救助工作車（峡南４）更新
	4	消防吏員５名採用
	9	下部分駐所改築工事
	1 1	消防吏員１名採用
2 1	1	消防吏員１名採用（救急救命士）
	4	１６代消防長に原川英一氏就任 消防吏員７名採用
2 2	2	携帯電話及びＩＰ電話等からの緊急通報に係る簡易型位置情報受信装置を整備
	4	消防吏員６名採用
	6	高規格救急車（中部８）更新
	7	早川分駐所給水管敷設工事
	8	中部消防署庁舎内外塗装工事 北部消防署外壁塗装工事 ＡＥＤ３台整備

年	月	内 容
2 2	1 0	高規格救急車（峡南 7）（アステラス製薬寄贈）受領
	1 1	早川分駐所屋上防水工事
	1 2	山林火災用ジェットシューター 3 0 台更新
2 3	3	発電機 1 台整備
	4	消防吏員 4 名採用
	7	早川分駐所シャワー室設置工事
	8	南分署屋上防水工事
	9	高機能指令センター出動車両運用管理装置FOMA改修工事
2 4	1	アキレス救助用ボート更新 アキレス救助ボート用船外機整備
	3	高規格救急車（南 2）更新
	4	1 7 代消防長に久保欣史氏就任 消防吏員 8 名採用（内救急救命士 1 名）
	7	水難救助器具整備
	8	下部分駐所シャワー室設置工事 可搬式ポンプ（南分署）更新
	9	本部地下タンク電気防食工事
	1 0	仮眠室ベッド（中部署・南分署）更新
	1 1	北部署梯子付消防自動車（峡南 5）オーバーホール 通信指令室指令系サーバー更新 救急統計システム改修
2 5	3	指揮車（峡南 1 6）更新 中部署訓練塔補修工事 消防救急デジタル無線システム実施設計
	4	消防吏員 5 名採用 中部署訓練場アスファルト補修工事
	6	第 4 0 回山梨県消防職員救助技術大会実施
	8	消防救急デジタル無線システム整備開始 仮眠室ベッド（北部署）更新
	1 1	北部署連絡車（峡南 6）更新
2 6	3	高機能消防指令センター電源装置更新 北部署高規格救急車（峡南 2）更新
	4	消防吏員 1 名採用
	1 0	北部署車両名称変更(峡南○から北部○へ) 北部署消防ポンプ車（北部 1）更新
2 7	1	中部署洗面台改修工事
	2	中部署高規格救急車（中部 2）更新
	3	冷凍ストッカー整備（各署） 消防本部連絡車整備 消防救急デジタル無線システム整備完了
	4	消防救急デジタル無線運用開始

年	月	内 容
27	4	1 8代消防長に丹沢千代治氏就任 消防吏員8名採用（内救急救命士2名）
	6	増穂分駐所下水道接続工事
	7	消防本部・北部署玄関ガラスドア修繕工事
	8	ボートトレーラー整備 南分署危険物保管庫整備
28	1	消防本部及び中部署非常用発電機修繕工事 南分署及び各分駐所非常用発電機改修工事
	4	消防吏員10名採用（内救急救命士3名）
	5	ポータブルワイヤレスアンブ整備
	8	アナログ無線設備撤去工事
	10	中部署屋上防水工事 ボンベ充填機バウワーコンプレッサー整備
	11	北部署駐車場舗装工事 緊急消防援助隊用資機材倉庫整備
	12	北部署仮設訓練塔工事 中部署収納庫設置
29	1	下部分駐所シャッター修繕工事
	2	中部署防火服収納庫設置 赤外線サーマルカメラ整備
	3	北部署温水ボイラー設置替工事 中部署水槽付消防ポンプ車（中部3）整備 下部分駐所高規格救急車（中部7）更新 高機能指令センター監視カメラ更新工事
	4	消防吏員7名採用
	10	北部署訓練塔 左側面修繕工事 消防本部・北部署屋上防水工事
	11	多目的連絡車（中部6・南6）更新 北部署連絡車（北部6）配置換え（南分署へ配置、呼出し名称変更） 南分署連絡車（南6）配置換え（北部署へ配置、呼出し名称変更） 寄贈高規格救急車（北部8） 南分署防火服収納庫設置
30	4	消防吏員4名採用（内救急救命士2名）
	5	北部署シャワー室修繕工事
	7	中部署浄化槽修繕
	8	心臓マッサージシステム（LUCAS3）（北部署）整備
	12	中部署消防ポンプ車（中部1）更新
31	1	高圧空気軽量ボンベ整備 可搬式ポンプ（南分署）更新
	3	増穂分駐所・下部分駐所屋上防水工事 化学防護服整備（北部署）

年	月	内 容
3	1	3 中部横断自動車道トンネル無線機用ケーブルドラム作成整備
	4	1 9 代消防長に小林武仁氏就任 消防吏員 4 名採用
R 元	6	中部署シャワー室修繕工事
	8	心臓マッサージシステム（LUCAS3）（増穂分駐所）整備
2	2	高規格救急車（北部 8）配置換え（南分署へ配置、呼出し名称変更） 高規格救急車（南 2）配置換え（北部署へ配置、呼出し名称変更）
	3	水槽車（北部 3）更新 重機・搬送車配備（本部 5）（総務省消防庁貸与）
2	4	消防吏員 3 名採用（内救急救命士 1 名）
	9	心肺蘇生訓練用人形（成人・乳児用）、A E D トレーナー 3 （一般財団法人救急振興財団寄贈）受領
1	2	半自動除細動器（TEC-2603）（中部署）整備
3	4	2 0 代消防長に石原千秀氏就任 消防吏員 4 名採用 峡南広域行政組合組織規則一部改正に伴う組織内名称変更 （第○係から第○部へ） 中部署救助工作車（中部 4）更新
4	1	半自動除細動器（TEC-2603）（北部署）整備
	4	消防吏員 3 名採用 峡南広域行政組合消防本部・南アルプス市消防本部はしご自動車共同運用 開始
5	2	消防ポンプ自動車（南 1）更新 高規格救急車（北部 7）更新
	4	消防吏員 3 名採用
6	3	高規格救急車（中部 2）更新
	4	2 1 代消防長に林茂一氏就任 消防吏員 1 名採用
7	4	消防吏員 1 名採用（女性消防吏員）

峡南広域行政組合消防本部位置図



峡南広域行政組合組織町

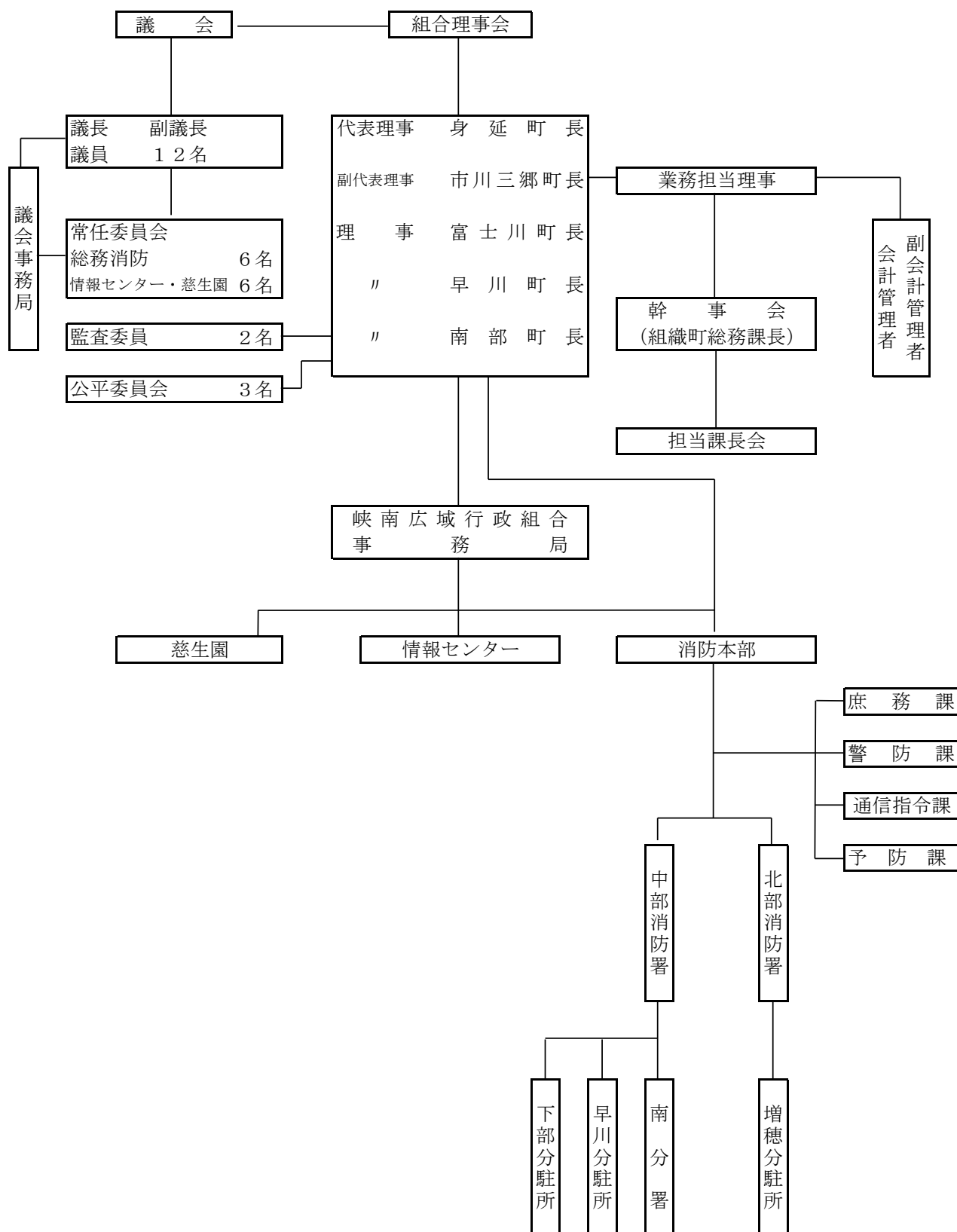
西八代郡
南巨摩郡

市川三郷町
富士川町・早川町・身延町・南部町

消防本部・署等の設置場所

消防本部	〒409-3605 西八代郡市川三郷町下大鳥居27番地 電話 055(272)1919 FAX 055(272)0655(昼間) 055(272)5604(夜間・休日)
北部消防署	〒409-3605 西八代郡市川三郷町下大鳥居27番地 電話 055(272)8199 FAX 055(230)3120
中部消防署	〒409-2522 南巨摩郡身延町下山231番地52 電話 0556(62)5119 FAX 0556(62)5611
南分署	〒409-2101 南巨摩郡南部町楮根2890番地1 電話 0556(66)2119 FAX 0556(66)2619
増穂分駐所	〒400-0503 南巨摩郡富士川町天神中條28番地1 電話 0556(22)0923 FAX 同上
早川分駐所	〒409-2704 南巨摩郡早川町大原野224番地1 電話 0556(48)2119 FAX 同上
下部分駐所	〒409-3106 南巨摩郡身延町古関1434番地 電話 0556(38)0140 FAX 同上

峽南広域行政組合組織機構図



消防本部事務分掌

消 防 本 部	庶務課	庶務係	1 公印の管守に関する事。 2 文書の收受、発送に関する事。 3 消防職員の任免、服務、分限及び懲戒に関する事。 4 消防職員の人事及び給与に関する事。 5 消防庁舎の管理に関する事。 6 消防表彰及びほう賞に関する事。 7 消防職員委員会に関する事。 8 消防職員の福利厚生に関する事。 9 消防広報及び消防相談に関する事。 10 他の課の主管に属さない事。
		企画財政係	1 予算及び決算に関する事。 2 財産の管理に関する事。 3 契約に関する事。 4 物品の調達管理及び処分に関する事。 5 給貸与品の支給及び保管に関する事。 6 消防財政計画に関する事。
	警防課	警防係	1 災害の防ぎょ及び警戒に関する事。 2 消防隊、救助隊の運用に関する事。 3 震災対策及び防災計画に関する事。 4 消防情報及び消防統計に関する事。 5 火災の原因及び損害の調査に関する事。 6 消防相互応援に関する事。 7 消防用機械装備等の整備保全に関する事。 8 緊急消防援助隊に関する事。 9 消防職員の教養訓練及び研修に関する事。 10 消防協会協力団体に関する事。 11 警防関係の証明に関する事。 12 特殊車両の運用に関する事。
		救急係	1 救急救命士の人員計画に関する事。 2 救急隊員・救急救命士の指導・育成及び訓練に関する事。 3 指導救命士に関する事。 4 救急の支援に関する事。 5 救急統計に関する事。 6 救急関係の調査、研究に関する事。 7 救急関係の証明に関する事。 8 救急資機材に関する事。 9 救急指導員の養成及び救急法等の普及に関する事。 10 メディカルコントロールに関する事。 11 感染症に関する事。 12 関係機関との連携に関する事。

消 防 本 部	通 信 指 令 課	通 信 指 令 係	1 災害発生通報の受付及び出場指令に関すること。 2 消防通信施設の運用及び維持管理に関すること。 3 通信統制に関すること。 4 防災関係機関及び医療機関との連絡調整に関すること。 5 火災、救急報告、年報及び消防統計に関すること。 6 火災警報及び気象情報に関すること。 7 各種災害情報の収集及び伝達に関すること。 8 防災行政無線に関すること。 9 その他通信指令業務に関すること。
	予 防 課	予 防 係	1 火災予防の普及宣伝及び消防広報に関すること。 2 防火対象物等の査察及び違反処理に関すること。 3 建築同意事務に関すること。 4 消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。 5 防火管理業務等の指導に関すること。 6 電気用品の安全表示に関すること。 7 自主防災組織等の指導、育成に関すること。 8 違反処理に関すること。 9 事務分掌に係る各種証明に関すること。 10 峡南防火協会に関すること。 11 幼少年防火クラブ、女性防火クラブ等の指導育成に関すること。
		危 険 物 係	1 危険物製造所等の許認可に関すること。 2 危険物の規制事務に関すること。 3 少量危険物、指定可燃物等の規制に関すること。 4 液化石油ガス、火薬類、核燃料物質、放射性同位元素及び劇、毒物等の火災予防措置に関すること。 5 危険物製造所等の査察指導に関すること。 6 危険物災害の調査及び危険物関係の統計に関すること。

消防署事務分掌表

消 防 署	警 防 係	1 水火災等の警防に関すること。 2 災害救助に関すること。 3 警防対策に関すること。 4 消防地理及び水利に関すること。 5 火災の原因及び損害の調査に関すること。 6 消防機器の整備及び保守管理に関すること。 7 訓練及び研修に関すること。 8 火災予防条例に基づく揚煙、水道断減水及び通行止等の届出に関すること。 9 その他警防業務に関すること。
	予 防 係	1 火災予防査察に関すること。 2 建築確認等の同意に関すること。 3 消防用設備等に関すること。 4 火災予防条例に関すること。 5 防火対象物の違反処理に関すること。 6 防火管理者の指導に関すること。 7 電気用品の安全表示に関すること。 8 自主防災組織等の指導、育成に関すること。 9 消防広報及び公聴に関すること。 10 少量危険物、指定可燃物、高圧ガス等の規制に関すること。 11 係の事務分掌に属する各種証明に関すること。 12 その他予防業務に関すること。
	救 急 係	1 救急業務に関すること。 2 救急資機材の管理に関すること。 3 救急病院等の連絡に関すること。 4 応急手当普及啓発に関すること。 5 救急統計に関すること。 6 救急証明に関すること。 7 その他救急業務に関すること。
	救 助 係	1 救助、救出活動及び対策に関すること。 2 救助、救出訓練に関すること。 3 水難救助に関すること。 4 山岳救助に関すること。 5 救助資機材に関すること。 6 その他救助に関すること。

	庶務係	1 公印の管守に関する事。 2 消防情報及び公聴に関する事。 3 各種証明に関する事。 4 庁舎及び附属施設の管理に関する事。 5 物品請求及び保管並びに受払事務に関する事。 6 文書の収受、発送及び保管に関する事。 7 他の係、分署及び分駐所に属さない事務に関する事。
南 分 署	警防係	1 水火災等の警防に関する事。 2 災害救助に関する事。 3 警防対策に関する事。 4 火災の原因及び損害の調査に関する事。 5 庁舎及び附属施設の管理に関する事。 6 他の係に属さない事務に関する事。
	予防係	1 火災予防査察に関する事。 2 建築確認等の同意に関する事。 3 消防用設備等に関する事。 4 火災予防条例に関する事。 5 その他予防業務に関する事。
	救急係	1 救急業務に関する事。 2 応急手当普及啓発に関する事。 3 その他救急に関する事。
分駐所		指定区域内の消防、救急活動、その他特に命ぜられた業務に関する事。

管内の消防力現勢

(令和7年4月1日現在)

区分 町名	面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数	分団数	消防 団員数	消防ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ	公 設 消火栓	公 設 防火水槽
市川三郷町	75.18	14,437	6,568	12	317	7	24	776	269
富士川町	111.98	13,915	6,283	9	232	8	3	493	173
早川町	369.96	859	533	2	87	2	38	0	60
身延町	302.00	9,541	4,908	10	603	11	61	861	292
南部町	200.87	6,765	3,006	2	388	17	18	552	374
合 計	1059.99	45,517	21,298	35	1,627	45	144	2,682	1,168

消防職員の所属別配置状況

(令和7年4月1日現在)

階 級 区 分		消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	事 務 吏 員	計
実 員		1	5	15	21	46	20	11	3	122
消防本部	消 防 長	1								1
	副 消 防 長		1							1
	庶 務 課			2	2	4			2	10
	警 防 課		1	1	2				1	5
	通信指令課		※1	2	2	4	2			10
	予 防 課		1	1		1	1			4
北部消防署	署 長		1							1
	副 署 長									0
	第 1 部			1	3	5	1(1)	1		11(1)
	第 2 部			2	1	6	2	1		12
増穂分駐所	第 1 部				1	1	2			4
	第 2 部				1	1	2			4
中部消防署	署 長		1							1
	副 署 長									0
	第 1 部			2	2	11(1)	3	3		21(1)
	第 2 部			2	3	8	5	4		22
南分署	分 署 長		※1							0
	第 1 部			1	2	3	1			7
	第 2 部			1	2	2	1	1		7
消 防 学 校 初任科入校								1		1

※印については、兼務。

北部消防署()は、うち人事交流職員。中部消防署()は、うち再任用職員(消防吏員)。

消防職員の増減状況

(令和7年4月1日現在)

年 度 \ 区 分	定 員 (消防吏員)	採 用 者	退 職 者	実員 (事務吏員、 再任用消防吏員含)
平成 元年度	90	0	0	87
平成 2 年度	90	0	1	86
平成 3 年度	90	0	1	85
平成 4 年度	100	2	3	84
平成 5 年度	100	3	2	85
平成 6 年度	100	6	0	91
平成 7 年度	100	3	2	92
平成 8 年度	100	2	3	91
平成 9 年度	100	4	0	95
平成 10 年度	100	5	2	98
平成 11 年度	100	2	1	99
平成 12 年度	100	1	3	97
平成 13 年度	100	3	4	96
平成 14 年度	100	5	2	99
平成 15 年度	100	3	2	100
平成 16 年度	100	2	1	101
平成 17 年度	102	3	5	99
平成 18 年度	102	5	4	100
平成 19 年度	102	4	3	101
平成 20 年度	108	8	8	101
平成 21 年度	108	7	5	103
平成 22 年度	108	7	4	106
平成 23 年度	108	4	8	102
平成 24 年度	108	8	5	105
平成 25 年度	108	5	1	109
平成 26 年度	108	1	4	106
平成 27 年度	121	8	7	107
平成 28 年度	121	10	1	116
平成 29 年度	121	7	5	118
平成 30 年度	121	4	5	117
令和 元年度	121	5	2	123
令和 2 年度	121	3	4	124
令和 3 年度	121	4	3	123
令和 4 年度	121	3	3	124
令和 5 年度	121	4	4	125
令和 6 年度	121	1	3	122
令和 7 年度	121	1		121

消防職員階級別及び年齢別表

(令和7年4月1日現在)

区分	階級	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員	計
18	歳									0
19	歳							1		1
20	歳							1		1
21	歳							2		2
22	歳							2	1	3
23	歳							2		2
24	歳							3		3
25	歳						3			3
26	歳						4			4
27	歳						6			6
28	歳						2			2
29	歳						3			3
30	歳					2	1			3
31	歳					7				7
32	歳					5				5
33	歳					4				4
34	歳					6				6
35	歳					5				5
36	歳					6				6
37	歳					5				5
38	歳					3				3
39	歳				2	2				4
40	歳				3					3
41	歳				1					1
42	歳				6				1	7
43	歳				2					2
44	歳				1					1
45	歳				4					4
46	歳			3	1					4
47	歳			2						2
48	歳			1						1
49	歳			6						6
50	歳			2						2
51	歳			1						1
52	歳									0
53	歳									0
54	歳									0
55	歳									0
56	歳		2							2
57	歳									0
58	歳		2						1	3
59	歳									0
60	歳	1	1		1					3
61	歳									0
62	歳					1				1
合計人数		1	5	15	21	46	19	11	3	121
平均年齢		60.0	57.6	48.3	43.2	34.8	27.1	22.1	40.7	36.9

※会計年度、人事交流職員は含まず

※再任用職員（消防吏員）含む

消防職員の各種免許取得状況

(令和7年4月1日現在)

階 級 区分		消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	事務 吏員	合計
運転免許	大 型		5	14	16	30	8			73
	中 型			1	3	12	7	1		24
	中型 8 t 限定	1			2	1			2	6
	準中型 7, 5 t 限定						4	10		14
	準中型 5 t 限定					2	1			3
	普 通				1				1	2
	大 型 二 輪	1	2	2	1	6	1	3		16
	普 通 二 輪		3	9	2	6	5	1	2	28
	小 型 二 輪						2			2
特殊無線技士乙種										
第一級陸上特殊無線技士			1	4	4	1				10
第二級陸上特殊無線技士			5	15	20	44	20	8		112
第三級陸上特殊無線技士					2				1	3
アマチュア無線第4級			4	4	3	1	1		1	14
応急手当指導員認定証			5	15	20	44	19	9		112
救急標準課程修了（救急Ⅱ課程）			5	15	18	43	20	9		110
救急救命士			4	3	6	18	1	1		33
JPTEC（プロバイダー）			3	15	19	43	20	10		110
JPTEC（インストラクター）			1	3	6	10				20
AED講習修了証			1	14	17	41	19	9		101
AED指導員認定証			3	3	6	12	1	1		26
危険物取扱者甲種										0
危険物取扱者乙種第1類				2	2	3	1			8
危険物取扱者乙種第2類				3	3	3	1			10
危険物取扱者乙種第3類				2	2	2	1			7
危険物取扱者乙種第4類			1	6	12	21	4	1		45
危険物取扱者乙種第5類				2		2	1			5
危険物取扱者乙種第6類				3	1	3	1			8
危険物取扱者丙種					1	3				4
消防設備士乙種1類					1					1
消防設備士乙種2類										0
消防設備士乙種3類										0
消防設備士乙種4類				2	2	4	1			9
消防設備士乙種5類					1					1
消防設備士乙種6類				1	5	5				11
消防設備士乙種7類						1				1
予防技術資格者（査察）			2	4	5	18	5	1		35
予防技術資格者（設備）				2	3	5	2			12
予防技術資格者（危険物）				2	5	8	2			17
小型移動式クレーン運転技術士			2	15	14	16	3			50
玉掛け技能士			2	15	14	17	3			51
特定化学物質等作業主任者講習修了証			1			1				2
ガス溶接技能士				1	2	4	3			10
電気溶接技能士										0
アーク溶接			1	1	1	3	1			7
ボイラー取扱技能講習				1		3	2			6
酸素欠乏技能士										0
酸素欠乏・硫化水素技能士				1	1					2
小型船舶操縦免許		1	1	3	7	6	1		1	20
潜水士				1	1	1				3

※人事交流職員は含まず

※再任用職員（消防吏員）含む

消 防 施 設

(単位：㎡)

区 分	敷地面積	規 模	
消防本部及び北部署	3278.18	鉄筋コンクリート二階建	延面積 1203.95
〃 車庫・倉庫		鉄骨造二階建	延面積 61.59
北部署危険物貯蔵庫		鉄筋ブロック平屋建	延面積 6.76
本部車庫		鉄骨トタン平屋建	延面積 104.54
空気充填庫		鉄筋ブロック平屋建	延面積 12.15
機械室		鉄骨モルタル平屋建	延面積 13.09
消毒室		ブロック造平屋建	延面積 8.1
中部消防署	1185.62	鉄筋コンクリート二階建	延面積 459.44
中部署危険物貯蔵庫		鉄筋ブロック平屋建	延面積 6.76
消毒室		ブロック造平屋建	延面積 6.4
南分署	945.48	鉄筋コンクリート平屋建	延面積 206.9
南分署危険物保管庫		軽量鉄骨造平屋建	延面積 3.44
消毒室		ブロック造平屋建	延面積 10.02
増穂分駐所	191.1	鉄筋コンクリート平屋建	延面積 95.7
下部分駐所	149.48	鉄筋コンクリート平屋建	延面積 64.35
早川分駐所	249.0	鉄筋コンクリート平屋建	延面積 92.19
中部署訓練場	3271.24		

令和7年度
 峡南広域行政組合一般会計歳入歳出予算

(歳 入)

(単位:千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比 較
(1)分担金及び負担金	1,832,255	1,731,796	100,459
(2)使用料及び手数料	503	503	0
(3)国庫支出金	1	1	0
(4)県支出金	1	1	0
(5)財産収入	3,420	3,388	32
(6)寄付金	1	1	0
(7)繰入金	60,694	31,125	29,569
(8)繰越金	6,983	4,500	2,483
(9)諸収入	10,190	10,967	△ 777
(10)組合債	1,844,400	855,700	988,700
歳 入 合 計	3,758,448	2,637,982	1,120,466

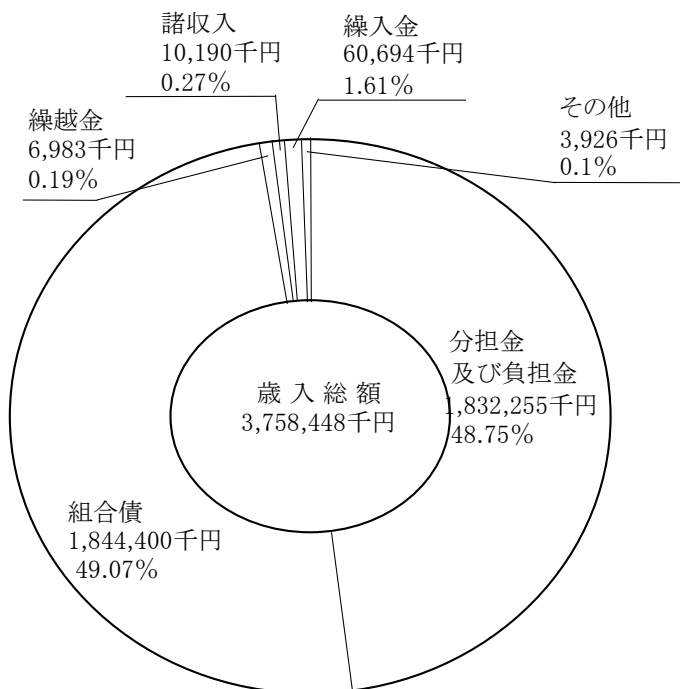
(歳 出)

(単位:千円)

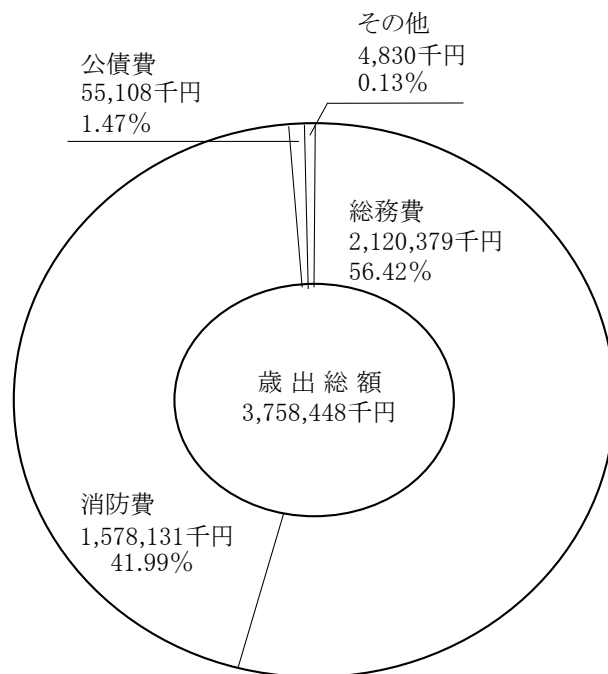
款	本年度 予算額	前年度 予算額	比 較	本 年 度 予 算 額 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国庫・県 支出金	地方債	その他	
(1)議会費	919	1,930	△ 1,011				919
(2)総務費	2,120,379	1,482,516	637,863	1	1,390,700	5,061	724,617
(3)民生費	0	0	0				
(4)消防費	1,578,131	1,089,356	488,775	1	453,700	5,492	1,118,938
(5)公債費	55,108	59,801	△ 4,693				55,108
(6)諸支出金	3,411	3,379	32			3,411	0
(7)予備費	500	1,000	△ 500				500
歳 出 合 計	3,758,448	2,637,982	1,120,466	2	1,844,400	13,964	1,900,082

令和7年度 峡南広域行政組合一般会計性質別歳入歳出予算

○歳 入(単位:千円)

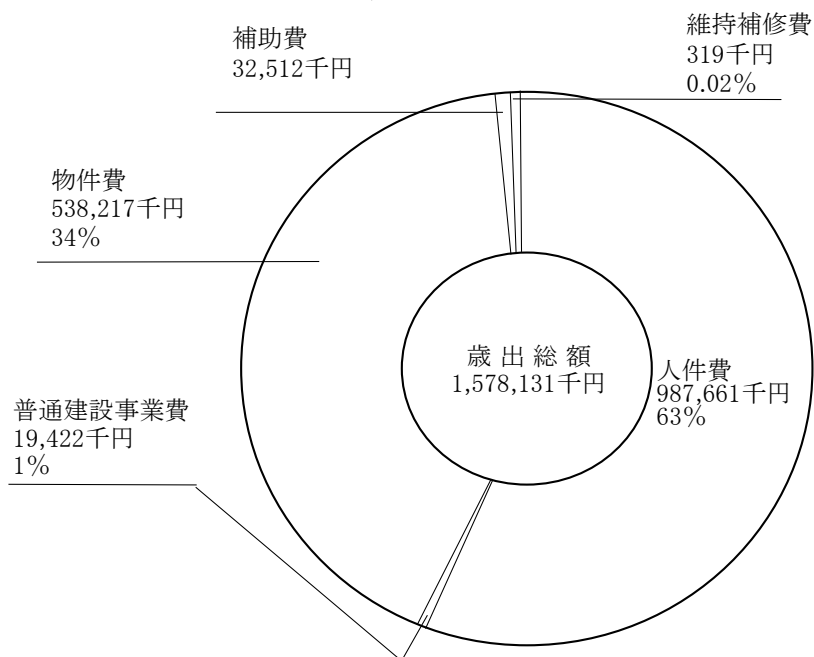


○歳 出(単位:千円)



消 防 関 係 内 訳

○歳 出(単位:千円)



消防無線配置一覧表

電波の形式：5K80J1D・5K80J1E

周波数：統制波 3CH

主運用波 1CH

活動波 2CH

基地局 1局

前進基地局 1局

移動局 27局

携帯局 50局

可搬式 6局

合計 85局

配置署所名		局種	消 防 本 部 ・ 消 防 署			
			車 両 名	呼 出 名 称	出力	
消防本部		基地局	し ょ う ぼ う き ょ う な ん		10W	
		移動局	連 絡 車	きょうなんほんぶ 1	5W	
			査 察 車	きょうなんほんぶ 2	〃	
			人 員 搬 送 車	きょうなんほんぶ 3	〃	
			資 材 搬 送 車	きょうなんほんぶ 4	〃	
			重 機 搬 送 車	きょうなんほんぶ 5	10W	
			指 揮 車	きょうなんほんぶ 6	〃	
			予 備 ポ ン プ 車	きょうなんほんぶ 7	〃	
			消 防 本 部 警 防 課 可 搬 無 線	きょうなんかはん101	〃	
			緊 急 消 防 援 助 隊 可 搬 無 線	きょうなんかはん102	〃	
北部消防署	本署	移動局	ポ ン プ 車	きょうなんほくぶ 1	10W	
			高 規 格 救 急 車	きょうなんほくぶ 2	〃	
			水 槽 車	きょうなんほくぶ 3	〃	
			救 助 工 作 車	きょうなんほくぶ 4	〃	
			梯 子 車	きょうなんほくぶ 5	〃	
			災 害 多 目 的 車	きょうなんほくぶ 6	〃	
			増穂本署	高 規 格 救 急 車	きょうなんほくぶ 7	〃
			可搬	高 規 格 救 急 車	きょうなんほくぶ 8	〃
		北 部 消 防 署	きょうなんかはん103	〃		
中部消防署	本署	基地局	きょうなんしょうぼうみのぶさん		5W	
		移動局	ポ ン プ 車	きょうなんちゅうぶ 1	10W	
			高 規 格 救 急 車	きょうなんちゅうぶ 2	〃	
			水 槽 車	きょうなんちゅうぶ 3	〃	
			救 助 工 作 車	きょうなんちゅうぶ 4	〃	
			災 害 多 目 的 車	きょうなんちゅうぶ 6	〃	
			下部	高 規 格 救 急 車	きょうなんちゅうぶ 7	〃
			早川	高 規 格 救 急 車	きょうなんちゅうぶ 8	〃
			可搬	中 部 消 防 署	きょうなんかはん104	〃
			可搬	早 川 分 駐 所	きょうなんかはん106	〃
	南分署	移動局	ポ ン プ 車	きょうなんみなみ 1	〃	
			高 規 格 救 急 車	きょうなんみなみ 2	〃	
			災 害 指 揮 車	きょうなんみなみ 6	〃	
			可搬	南 分 署	きょうなんかはん105	〃
共同運用	移動局	南アルプス市共同運用梯子自動車	きょうなんはしご 1	10W		

各種車両一覧表

(令和7年4月1日現在)

区分所	種別	車体	排気量(L)	年式	登録番号	登録年月日
本部	庶務課 連絡車・本部1	トヨタ	2.49	11	山梨300さ1778	H11. 6. 25
	予防課 査察車・本部2	ニッサン	1.99	14	山梨800さ4443	H14. 11. 29
	庶務課 防火広報・人員搬送車・本部3	トヨタ	3.37	13	山梨300そ2723	H13. 5. 30
	警防課 搬送車・本部4	三菱	4.56	7	山梨88す9480	H7. 2. 27
	〃 重機搬送車・本部5	三菱	7.54	R2	山梨800は988	R2. 3. 3
	〃 指揮車・本部6	トヨタ	2.36	25	山梨800す859	H25. 3. 14
	〃 予備ポンプ車・本部7	日野	4.89	15	山梨800さ4669	H15. 2. 26
	〃 ボートトレーラー	トレーラ	—	27	山梨800る477	H27. 8. 4
	〃 バックホー	重機	2.18	R2	—	R2. 3.
	庶務課 ジムニー	スズキ	0.65	27	山梨580な7621	H27. 3. 25
北部消防署	ポンプ車・北部1	日野	4.00	26	山梨800す1464	H26. 10. 17
〃	高規格救急車・北部2	トヨタ	2.69	26	山梨800す1219	H26. 3. 14
〃	水槽付ポンプ車・北部3	日野	5.12	R2	山梨800は985	R2. 2. 17
〃	救助工作車・北部4	日野	6.40	19	山梨800は455	H19. 12. 13
〃	災害多目的車・北部6	三菱	2.35	29	山梨800す2829	H29. 10. 27
増穂分駐所	高規格救急車・北部7	ニッサン	2.48	R5	山梨832ね119	R5. 2. 3
北部消防署	高規格救急車・北部8	ニッサン	3.49	24	山梨831む119	H24. 3. 19
中部消防署	ポンプ車・中部1	日野	4.00	30	山梨800す3269	H30. 12. 3
〃	高規格救急車・中部2	ニッサン	2.48	R5	山梨832ひ119	R6. 2. 29
〃	水槽付ポンプ車・中部3	いすゞ	2.96	29	山梨800は875	H29. 3. 15
〃	救助工作車・中部4	日野	5.12	R3	山梨800は1055	R3. 3. 16
〃	災害多目的車・中部6	三菱	2.35	29	山梨800す2830	H29. 10. 27
下部分駐所	高規格救急車・中部7	トヨタ	4.56	29	山梨800す2518	H29. 3. 9
早川分駐所	高規格救急車・中部8	トヨタ	2.69	22	山梨800さ9830	H22. 9. 24
南分署	ポンプ車・南1	日野	4.00	R5	山梨800す4831	R5. 1. 16
〃	高規格救急車・南2	ニッサン	3.49	29	山梨800す2866	H29. 11. 28
〃	災害指揮車・南6	トヨタ	1.58	25	山梨800す1073	H25. 10. 30
共同運用	梯子車	日野	8.66	R4	山梨830そ52	R4. 1. 11

警 防 関 係

火 災 の 状 況

救 急 の 状 況

救 助 の 状 況

災 害 傾 向

1 火災の発生状況

令和6年中の火災発生件数は33件で、前年より2件増加となっています。

火災種別の内訳を見ると、建物火災が16件（48％）、その他の火災が14件（43％）、車両火災が1件（3％）、林野火災が2件（6％）となっています。

前年と比較し「建物火災」は7件の増加、「その他の火災」が1件の減少、「車両火災」は4件の減少、「林野火災」は増減なしとなりました。

火災の発生時期は、3月、4月が最も多く5件となっています。また、1月から4月の4ヶ月間で17件となり、この時期で全体の52％を占めています。

原因別では、昨年と同様に「火入れ」と「その他」が最も多く、次に多いのが「たばこ」の5件、そして、「不明」の4件となっています。

火災による死傷者は、死者1名、負傷者2名でした。

火災の発生を町別に見ますと、市川三郷町の11件が最も多く、続いて富士川町の10件、次いで身延町8件、南部町3件、早川町1件でした。

火災損害額は昨年の112,493千円から65,392千円となり、47,101千円の減額となっています。

2 救急出場状況

令和6年中の出場件数は2,756件、搬送人員は2,490人と前年と比べて出動件数で76件増加し、搬送人員も8人の増加となりました。これはいずれも過去最多を更新しています。

1日あたりの出場件数は約8件で、出場件数の内訳は、急病1,712件（62％）、次に一般負傷593件（21％）、その他（転院搬送等）204件（7％）、交通事故128件（5％）、労働災害82件（3％）、自損行為19件（1％）、件数の少ない火災、運動競技、加害、水難、その他を合わせて18件（1％）の順となっております。

搬送の約6割を占める急病に係る疾病を、不明確な状態を除いた分類別に見ますと、その他が252人と最も多く、次いで心疾患188人、脳疾患126人、呼吸器系121人、消化器系105人、泌尿器系42人、感覚系75人、精神系30人、新生物17人と続き、前年に比べると心疾患、精神系、新生物を除く分類で増加しております。

また、救急搬送した人員を年齢別に見ますと、65歳以上が1,827人と搬送人員の約73％を占めており、高齢化の進む当管内ではこの傾向は増々強くなるとみられています。

さらに、救急搬送が管轄外病院の搬送となる搬送人員は1,213人、全体の約48％を占め、救急活動時間の増加が懸念されます。今後も出場件数の増加が見込まれるうえで、救急車の適正利用が望まれています。

3 救助活動状況

救助出場件数は43件で、前年に比べると5件減少しました。

救助活動の内訳は、その他の事故が18件（42％）と最も多く、前年と比べると14件の減少となりました。

また、交通事故は10件（23％）で前年より2件増加、建物による事故10件（23％）と前年より6件増加、機械による事故2件（5％）で前年より2件減少、水難事故2件（5％）と前年より1件増加、風水害等自然災害は1件（2％）と前年より1件増加となりました。

なお、その他の事故には山岳救助が含まれており、令和6年中の山岳救助件数は10件と前年より1件減少で、その他の事故の56パーセントを占めています。

火 災 の 状 況

	峡南消防本部	山 梨 県	全 国
合 計	33 件	344 件	37,036 件
建 物 火 災	16 件	147 件	20,908 件
林 野 火 災	2 件	11 件	833 件
車 両 火 災	1 件	33 件	3,538 件
船 舶 火 災	0 件	0 件	62 件
航 空 機 火 災	0 件	0 件	3 件
その他の火災	14 件	153 件	11,692 件

死 者	1 人	13 人	1,436 人
負 傷 者	2 人	39 人	5,742 人

1 火災の種別

火災は、次の種別に区分する。ただし、火災の種別が2以上複合するときは、一般的には焼き損害額の大なるものの種別による。

- (1) 「建物火災」とは、建物又はその収容物が焼損した火災をいう。
- (2) 「林野火災」とは、森林、原野又は牧野が焼損した火災をいう。
- (3) 「車両火災」とは、自動車車両、鉄道車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいう。
- (4) 「船舶火災」とは、船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。
- (5) 「航空機火災」とは、航空機又はその積載物が焼損した火災をいう。
- (6) 「その他の火災」とは、(1) から (5) までに掲げる以外の火災（空地・田畑・道路・河川敷・ごみ集積場・屋外物品集積場・軌道敷・電柱類等の火災）をいう。

2 焼損程度（火元建物の損害状況）

(1) 全 焼

建物の焼き損害額が火災前の評価額の70%以上のもの、又はこれ未満であっても残余部分の補修を加えて再生できないものをいう。

(2) 半 焼

建物の焼き損害額が火災前の評価額の20%以上のもので、全焼に該当しないものをいう。

(3) 部分焼

建物の焼き損害額が火災前の評価額の20%未満のもので、ぼやに該当しないものであり焼損表面積が1平方メートル未満のもの、又は収容物のみのをいう。

(4) ぼ や

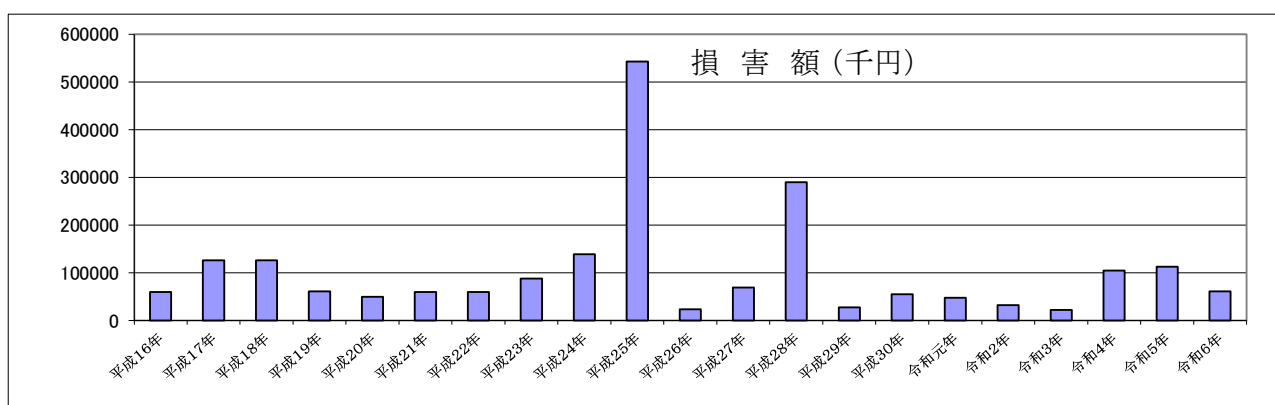
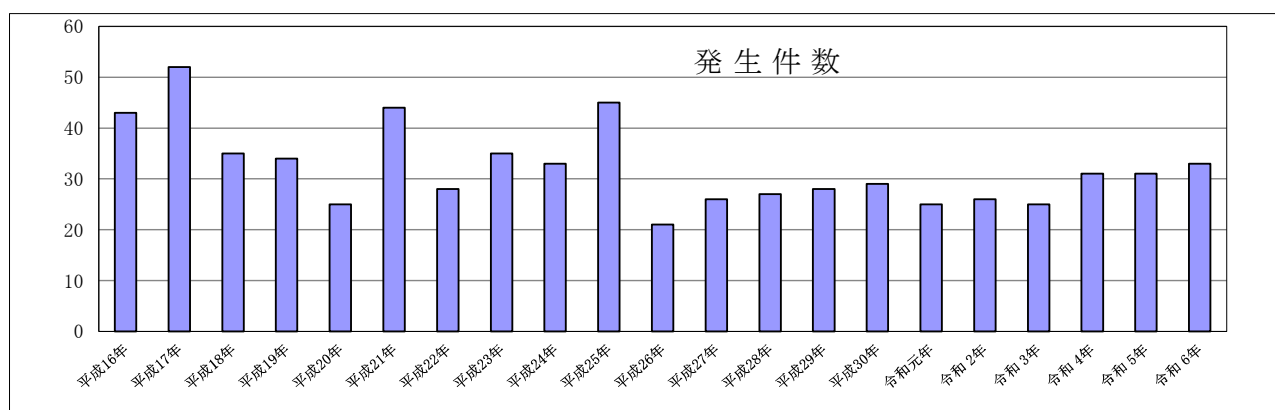
建物の焼き損害額が火災前の評価額の10%未満のものであり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の評価額の10%未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの、または収容物のみを焼損した火災をいう。

3 火災損害

火災によって受けた直接的な損害をいい、消火のために要した経費、焼跡整理費、り災のための休業による損失等の間接的な損害は除く。

火災発生状況の推移(過去20年分)

年	発生件数	建物	林野	車両	航空機	その他	爆発	死者	負傷者	損害額(千円)
平成16年	43	21	0	1		21		3	5	59,249
平成17年	52	22	4	8		18		4	9	126,203
平成18年	35	16	2	2		15		1	3	113,833
平成19年	34	17	1	2		14		5	4	60,541
平成20年	25	11	0	0		14		2	4	49,379
平成21年	44	24	5	5		10		3	5	59,689
平成22年	28	16	2	1		9		2	6	72,724
平成23年	35	18	0	3		14		1	2	87,758
平成24年	33	18	2	2		11		4	1	138,787
平成25年	45	9	5	2		29		0	1	542,888
平成26年	21	6	3	3		9			7	23,353
平成27年	26	14	1	4		7		4	5	68,608
平成28年	27	10	1	1		15		1	2	289,376
平成29年	28	9	0	0	0	19		3	3	27,247
平成30年	29	13	2	4	0	10		1	1	54,939
令和元年	25	6	0	2		17		0	3	47,077
令和2年	26	12	2	2		10		0	4	32,150
令和3年	25	8	2	4		11		2	4	21,847
令和4年	31	13	2	1		15			1	104,566
令和5年	31	9	2	5		15		3	3	112,482
令和6年	33	16	2	1		14		1	2	65,392

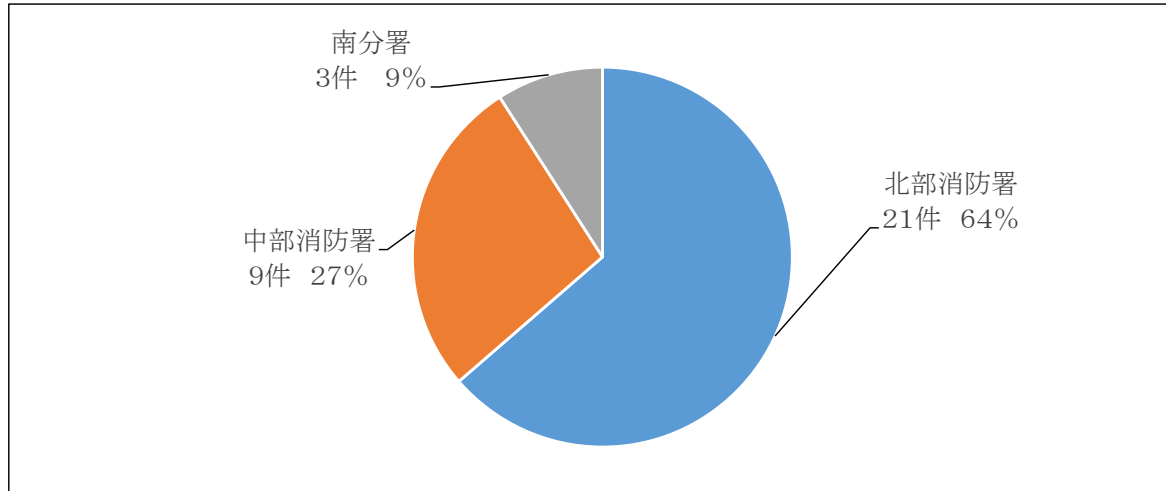


署別・町別火災内訳一覧表

署 別		北部消防署		小 計	中部消防署		小 計	南分署	小 計	合 計
町 別		市川三郷町	富士川町		早川町	身延町		南 部 町		
火 災 計		12	9	21	1	8	9	3	3	33
火 災 種 別	建 物	8	3	11	0	5	5	0	0	16
	林 野	1	1	2	0	0	0	0	0	2
	車 両	0	0	0	0	0	0	1	1	1
	船 舶	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	航 空 機	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	3	5	8	1	3	4	2	2	14
	爆 発	0	0	0	0	0	0	0	0	0
焼 損 棟 数	全 焼	5	3	8	0	6	6	0	0	14
	半 焼	0	0	0	0	1	1	0	0	1
	部 分 焼	2	3	5	0	4	4	0	0	9
	ぼ や	3	0	3	0	1	1	0	0	4
延 焼 棟 数	全 焼	2	2	4	0	2	2	0	0	6
	半 焼	0	0	0	0	1	1	0	0	1
	部 分 焼	2	1	3	0	0	0	0	0	3
罹 災 世 帯 数	全 損	2	1	3	0	0	0	0	0	3
	半 損	1	0	1	0	1	1	0	0	2
	小 損	4	1	5	0	0	0	0	0	5
	罹災世帯	7	3	10	0	2	2	0	0	12
	罹災人員	14	5	19	0	4	4	0	0	23
焼 損 面 積	建物床面(㎡)	583	644	1227	0	520	520	0	0	1747
	建物表面積(㎡)	65	5	70	0	15	15	0	0	85
	林野(a)	1400	154	1554	0	0	0	0	0	1554
	車両(台)	0	0	0	0	0	0	1	1	1
死者(人)		0	1	1	0	0	0	0	0	1
負傷者(人)		1	1	2	0	0	0	0	0	2
損 害 額 詳 細	建物(千円)	31,638	9,812	41,450	0	13,893	13,893	0	0	55,343
	内容物(千円)	7,629	1,096	8,725	0	758	758	0	0	9,483
	林野等(千円)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車両(千円)	0	0	0	0	0	0	325	325	325
	その他(千円)	0	1	1	240	0	240	0	0	241
	爆発(千円)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
損害額(千円)		39,267	10,909	50,176	240	14,651	14,891	325	325	65,392

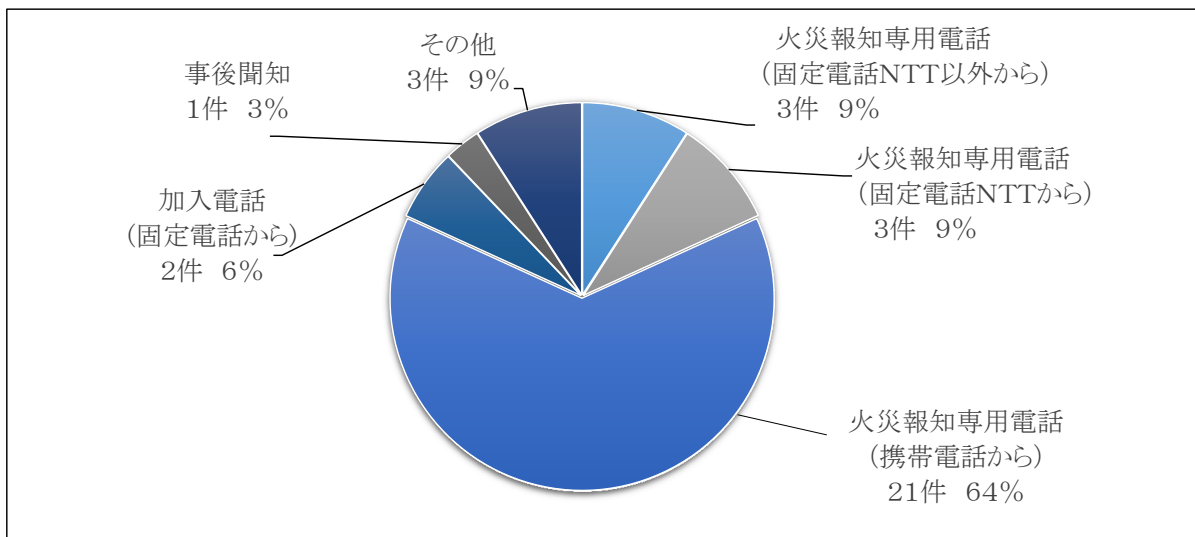
署別火災件数

月別 町別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
北部消防署	2	1	3	5	1	1	0	0	0	3	2	3	21
中部消防署	2	2	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	9
南分署	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	3
合計	4	3	5	5	2	3	1	1	0	3	2	4	33



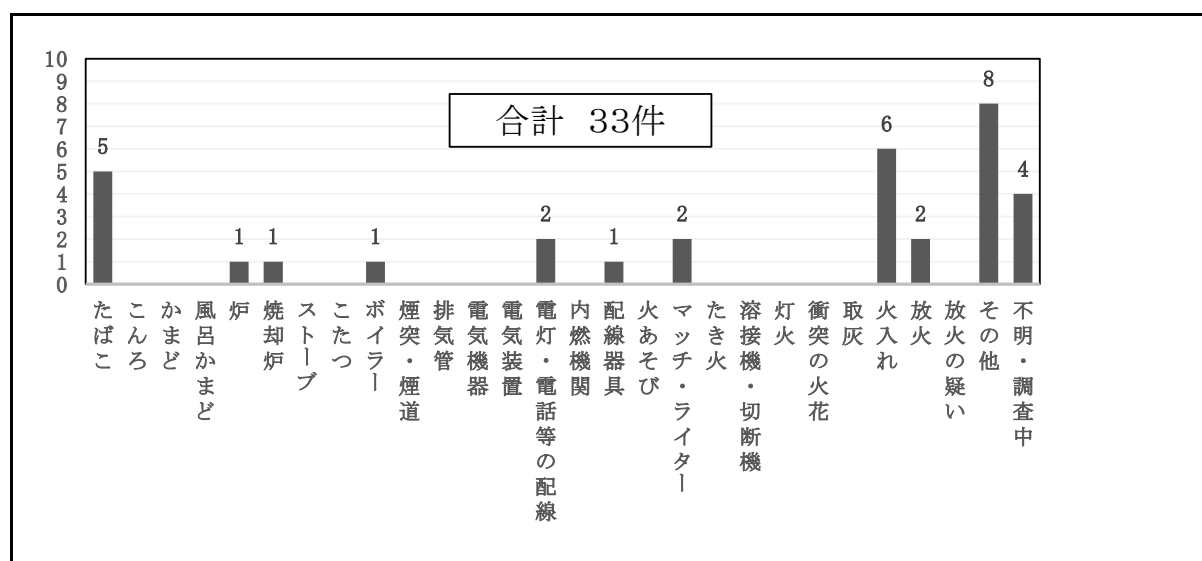
覚知別火災件数

覚知別	火災報知専用電話 (固定電話NTT以外から)	火災報知専用電話 (固定電話NTTから)	火災報知専用電話 (携帯電話から)	加入電話 (固定電話から)	加入電話 (携帯電話から)	事後聞知	駆けつけ通報	警察電話	その他	合計
件数	3	3	21	2	0	1	0	0	3	33



時間帯別火災原因

出火時間帯	種 別	原 因 別
11:45	そ の 他 の 火 災	不 明 ・ 調 査 中
12:00	建 物 火 災	そ の 他
15:34	建 物 火 災	不 明 ・ 調 査 中
11:30	建 物 火 災	火 入 れ
11:45	建 物 火 災	そ の 他
9:00	建 物 火 災	ボ イ ラ ー
16:00	そ の 他 の 火 災	た ば こ
2:40	建 物 火 災	電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線
12:15	建 物 火 災	た ば こ
13:05	そ の 他 の 火 災	火 入 れ
3:30	建 物 火 災	た ば こ
11:25	そ の 他 の 火 災	火 入 れ
11:00	林 野 火 災	そ の 他
14:30	そ の 他 の 火 災	た ば こ
11:10	そ の 他 の 火 災	ラ イ タ ー ・ マ ッ チ
11:50	建 物 火 災	不 明 ・ 調 査 中
10:45	そ の 他 の 火 災	マ ッ チ ・ ラ イ タ ー
9:45	そ の 他 の 火 災	火 入 れ
13:55	建 物 火 災	そ の 他
15:00	そ の 他 の 火 災	電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線
12:25	建 物 火 災	炉
20:20	そ の 他 の 火 災	配 電 線 (高 圧)
7:50	建 物 火 災	そ の 他
9:00	そ の 他 の 火 災	そ の 他
2:10	建 物 火 災	放 火
時分不明	そ の 他 火 災	放 火
15:07	そ の 他 の 火 災	火 入 れ
13:20	建 物 火 災	た ば こ
16:40	そ の 他 の 火 災	火 入 れ
17:30	建 物 火 災	不 明 ・ 調 査 中
16:40	車 両 火 災	そ の 他
20:25	建 物 火 災	そ の 他
13:15	林 野 火 災	焼 却 炉



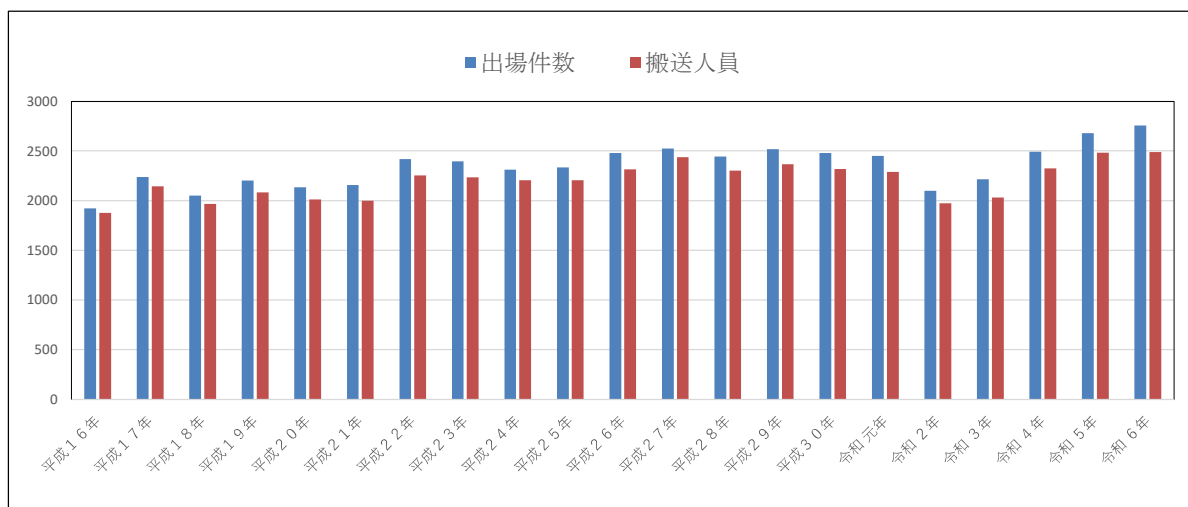
救 急 の 状 況

救 急 事 故 等 の 種 別

- | | | | | |
|----|---|---|------------------------|---|
| 1 | 火 | 災 | 火災現場において直接火災に起因して生じた事故 | |
| 2 | 自 | 然 | 災 害 | 異常な自然現象に起因する災害による事故 |
| 3 | 水 | 難 | 事 故 | 水泳中(競技は除く)の溺者又は、水中転落等の事故 |
| 4 | 交 | 通 | 事 故 | すべての交通機関相互の衝突及び接触による事故又は単独事故 |
| 5 | 労 | 働 | 災 害 | 就労中発生した労働関係により負傷した事故 |
| 6 | 運 | 動 | 競 技 事 故 | 競技実施中の事故又は運動競技用具により負傷した関係者の事故 |
| 7 | 一 | 般 | 負 傷 | 通常の不慮の事故、ガス類による中毒等 |
| 8 | 加 | | 害 | 故意に他人によって傷害等を加えられた事故 |
| 9 | 自 | 損 | 行 為 | 故意に自分自身に傷害等を加えた事故 |
| 10 | 急 | | 病 | 疾病によるもので、救急業務として行ったもの |
| 11 | そ | の | 他 | 転院搬送、医師等の搬送、医療資器材等の輸送、その他いたずらや誤報等で分類不明なもの |

救急出場状況の推移(過去20年分)

年	出場件数	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	搬送人員
平成16年	1,921	4	0	0	244	27	15	257	6	30	1,129	209	1,877
平成17年	2,236	5	0	2	255	19	7	362	6	24	1,373	183	2,144
平成18年	2,051	3	0	1	243	26	14	304	2	34	1,235	189	1,968
平成19年	2,201	3	0	3	218	21	13	331	3	35	1,380	194	2,083
平成20年	2,135	5	0	2	212	26	8	359	9	31	1,303	180	2,013
平成21年	2,156	3	0	3	212	16	5	349	7	28	1,368	165	1,998
平成22年	2,418	5	0	4	243	21	9	388	7	36	1,482	223	2,252
平成23年	2,396	4	0	2	218	21	14	395	6	24	1,476	236	2,233
平成24年	2,312	2	0	1	214	21	6	359	5	21	1,472	211	2,204
平成25年	2,334	1	0	0	225	15	14	378	4	27	1,471	199	2,204
平成26年	2,478	5	0	3	202	30	13	440	5	24	1,510	246	2,316
平成27年	2,523	5	0	1	249	22	12	453	5	20	1,498	258	2,437
平成28年	2,442	2	0	1	179	26	23	472	3	20	1,432	284	2,302
平成29年	2,516	3	0	2	174	23	22	448	10	18	1,549	267	2,366
平成30年	2,480	1	0	2	185	35	13	469	1	16	1,521	237	2,318
令和 元年	2,449	2	0	3	174	48	10	439	5	41	1,493	234	2,289
令和 2年	2,099	3	0	2	142	54	7	483	5	17	1,197	189	1,974
令和 3年	2,214	2	0	0	114	79	5	429	8	12	1,330	235	2,032
令和 4年	2,493	3	0	2	139	73	14	523	5	24	1,477	233	2,324
令和 5年	2,680	2	0	4	131	95	9	519	4	16	1,655	245	2,482
令和 6年	2,756	1	0	2	128	82	5	593	5	19	1,712	209	2,490



町別出場件数及び搬送人員

区 分 町 別		救 急 事 故 種 別															不 搬 送
		計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 等 器 輸 材 送	そ の 他	
市川三郷町	出場件数	784 件	0	0	1	31	18	1	155	2	4	547	24	0	0	1	89
	搬送人員	697 人	0	0	0	33	17	1	138	2	3	479	24	0	0	0	
富士川町	出場件数	733 件	1	0	0	42	20	2	152	2	5	445	63	0	0	1	55
	搬送人員	676 人	1	0	0	38	20	2	147	1	4	401	62	0	0	0	
早 川 町	出場件数	80 件	0	0	0	6	6	0	18	1	0	48	0	0	0	1	10
	搬送人員	67 人	0	0	0	5	5	0	15	1	0	41	0	0	0	0	
身 延 町	出場件数	776 件	0	0	1	24	23	2	174	0	7	445	99	1	0	0	69
	搬送人員	705 人	0	0	0	22	23	2	169	0	4	386	99	0	0	0	
南 部 町	出場件数	380 件	0	0	0	24	15	0	94	0	3	225	18	0	0	1	41
	搬送人員	342 人	0	0	0	21	15	0	87	0	0	201	18	0	0	0	
他 町 村	出場件数	3 件	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
	搬送人員	3 人	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	
合 計	出場件数	2,756 件	1	0	2	128	82	5	593	5	19	1,712	204	1	0	4	264
	搬送人員	2,490 人	1	0	0	120	80	5	556	4	11	1,510	203	0	0	0	

曜日別・月別・種別出場状況

事故種別 区分		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				計
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	等 輸 送 材	資 器 材 等	
曜 日 別	月	1	0	0	23	18	0	83	0	5	265	44	0	0	0	439
	火	0	0	0	16	14	0	84	0	3	256	34	0	0	1	408
	水	0	0	0	12	11	0	90	2	5	218	30	0	0	1	369
	木	0	0	0	15	16	0	62	0	3	256	34	0	0	0	386
	金	0	0	1	17	16	0	75	2	1	210	36	0	0	0	358
	土	0	0	0	33	3	2	111	0	2	258	14	0	0	2	425
	日	0	0	1	12	4	3	88	1	0	249	12	1	0	0	371
	計	1	0	2	128	82	5	593	5	19	1,712	204	1	0	4	2,756
月 別	1月	0	0	0	6	6	0	51	0	1	178	20	0	0	0	262
	2月	0	0	0	14	6	0	33	1	2	144	13	0	0	0	213
	3月	1	0	0	11	6	0	46	1	1	124	14	0	0	0	204
	4月	0	0	0	6	8	0	43	1	2	122	20	1	0	0	203
	5月	0	0	0	12	5	2	53	1	6	126	21	0	0	1	227
	6月	0	0	1	14	4	1	50	0	1	120	17	0	0	0	208
	7月	0	0	0	5	20	0	51	1	1	141	14	0	0	1	234
	8月	0	0	0	15	8	0	60	0	1	173	20	0	0	1	278
	9月	0	0	0	15	2	0	44	0	2	127	16	0	0	0	206
	10月	0	0	1	10	7	1	47	0	2	144	8	0	0	1	221
	11月	0	0	0	11	2	0	56	0	0	113	15	0	0	0	197
	12月	0	0	0	9	8	1	59	0	0	200	26	0	0	0	303

署所別出場状況

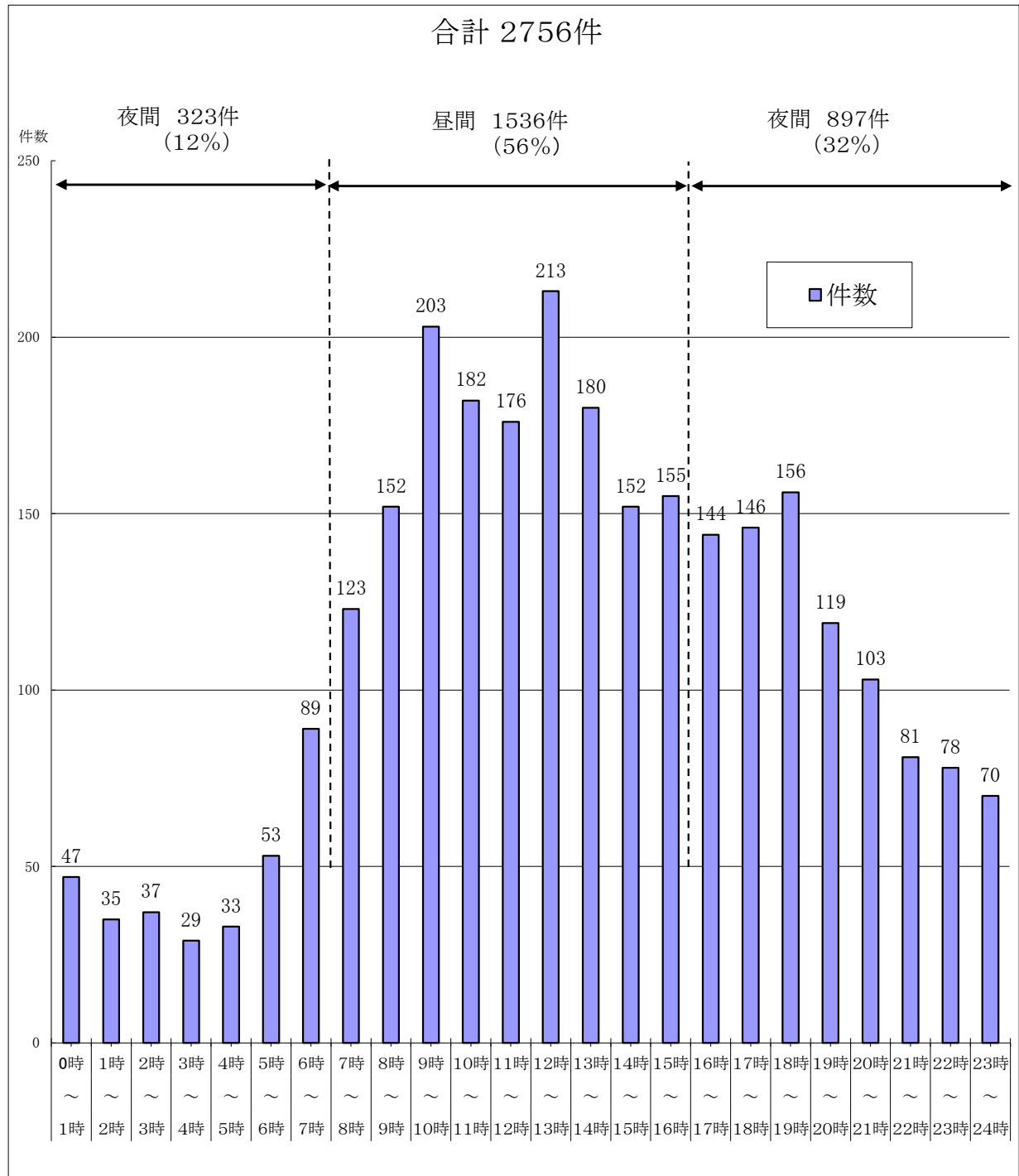
月 別 署所別		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	小 計	合 計
北 部 署	本 署	74	64	53	53	60	48	69	85	62	54	60	86	768	1,460
	増穂分駐所	65	50	47	50	59	48	63	62	57	57	56	78	692	
中 部 署	本 署	63	35	35	52	47	45	40	56	41	51	41	68	574	1,296
	下部分駐所	27	26	37	16	22	21	19	32	14	16	12	27	269	
	早川分駐所	8	10	7	5	5	7	7	11	5	13	7	9	94	
	南 分 署	25	28	25	27	34	39	36	32	27	30	21	35	359	
合 計		262	213	204	203	227	208	234	278	206	221	197	303	2756	2,756

その他活動出場状況

種 別 署 所	急 病	交 通	一 般 負 傷	自 損	労 災	へ り 警 戒	危 険 排 除	偵 察 出 場	加 害	そ の 他	合 計
北部消防署	134	30	15	5	2	21	17	16	1	11	252
中部消防署	103	16	11	3	1	21	5	3	0	3	166
南 分 署	35	11	9	3	2	3	10	2	0	0	75
合 計	272	57	35	11	5	45	32	21	1	14	493

※その他活動とは119番通報時に、心肺蘇生などが必要な場合、事故などで危険物が漏洩している場合等に救急車とポンプ車が出場することをいいます。

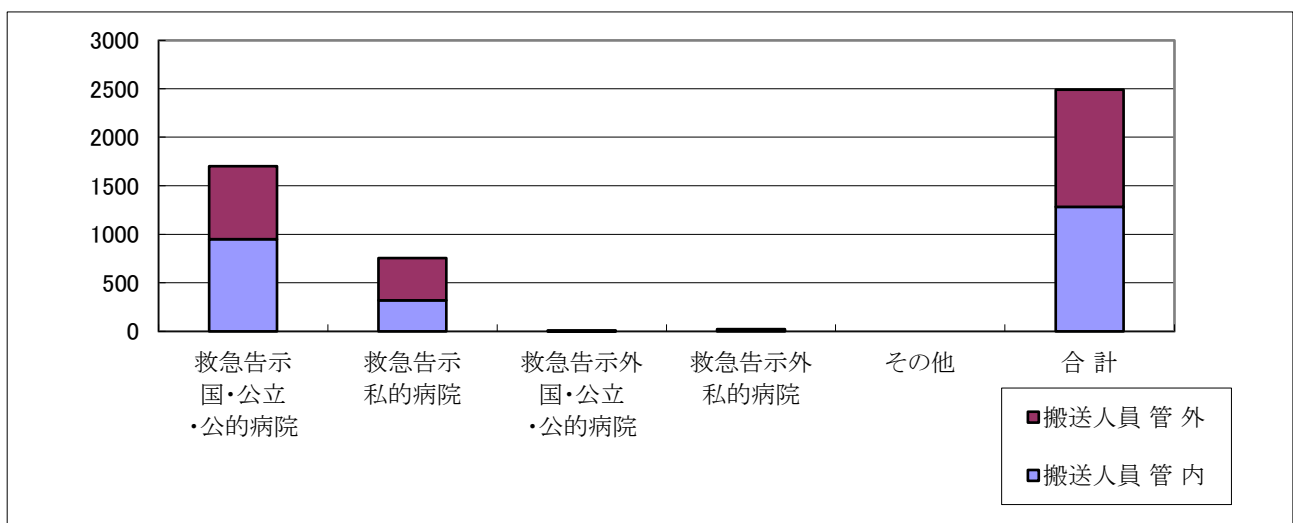
時間帯別出場件数



時間帯	0時以降 1時未満	1時以降 2時未満	2時以降 3時未満	3時以降 4時未満	4時以降 5時未満	5時以降 6時未満	6時以降 7時未満	7時以降 8時未満	8時以降 9時未満	9時以降 10時未満	10時以降 11時未満	11時以降 12時未満
出場件数	47	35	37	29	33	53	89	123	152	203	182	176
時間帯	12時以降 13時未満	13時以降 14時未満	14時以降 15時未満	15時以降 16時未満	16時以降 17時未満	17時以降 18時未満	18時以降 19時未満	19時以降 20時未満	20時以降 21時未満	21時以降 22時未満	22時以降 23時未満	23時以降 24時未満
出場件数	213	180	152	155	144	146	156	119	103	81	78	70

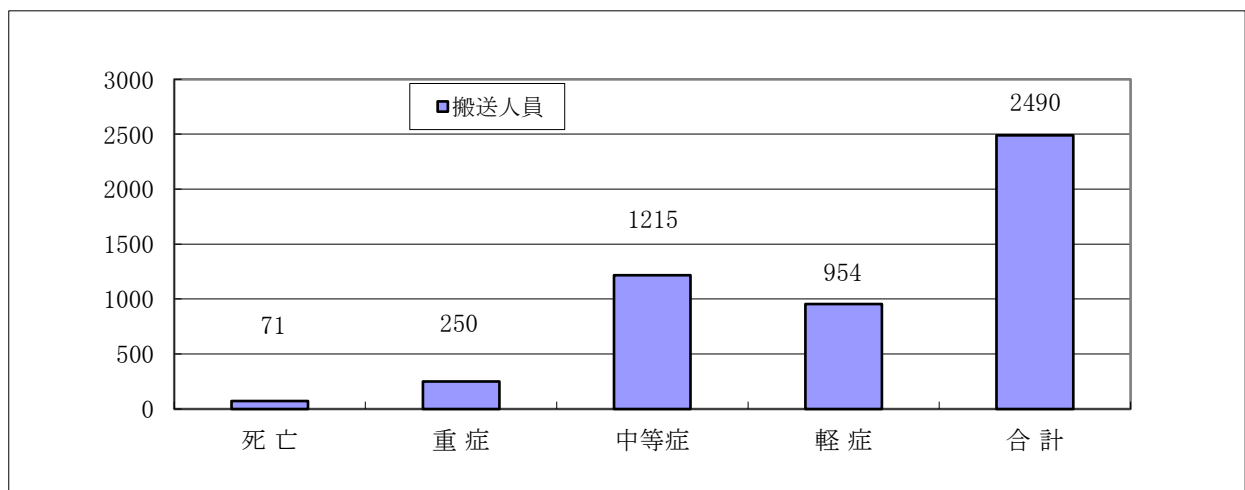
医療機関別搬送状況

医療機関別		救急告示 国・公立 ・公的病院	救急告示 私的病院	救急告示外 国・公立 ・公的病院	救急告示外 私的病院	その他	合 計
搬送人員	管 内	951	319	1	11	0	1,282
	管 外	752	436	9	11	0	1,208
合 計		1,703	755	10	22	0	2,490

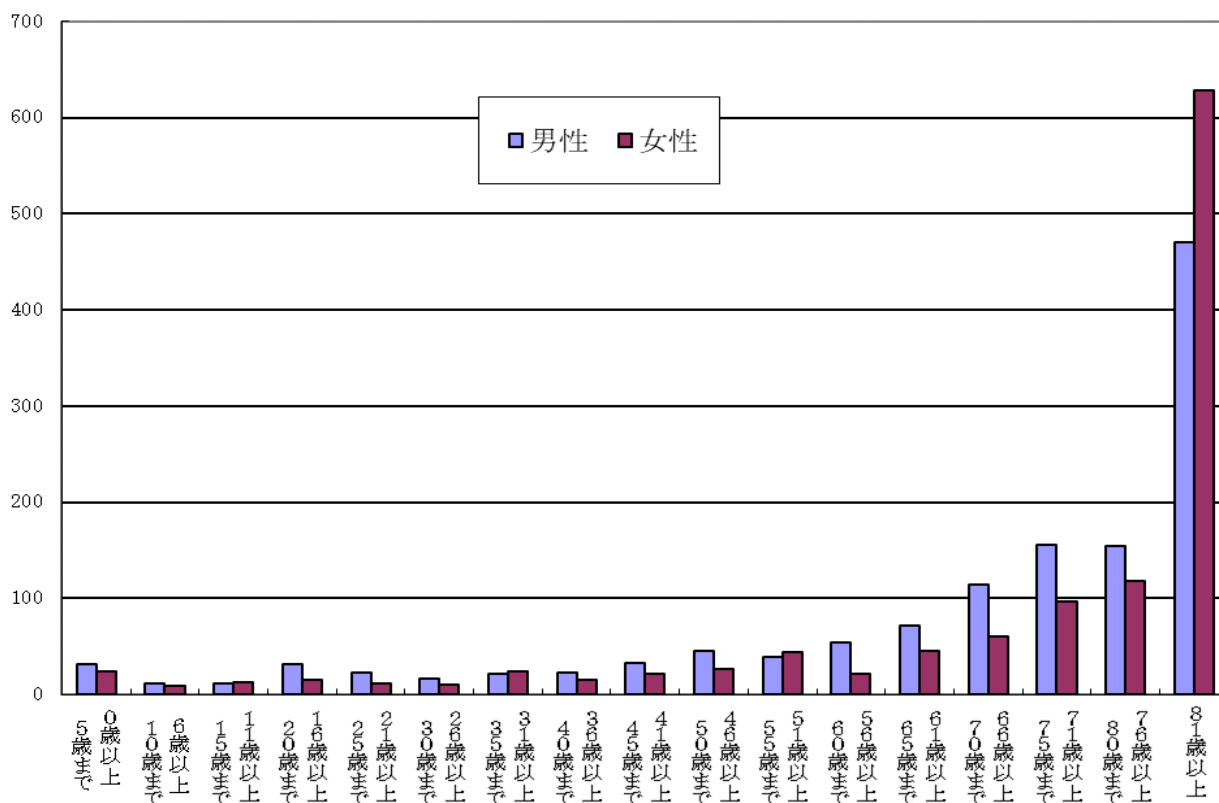


程度別搬送人員

程度別	死 亡	重 症	中等症	軽 症	合 計
搬送人員	71	250	1215	954	2490



年齢別・性別搬送人員状況



年 齢 区 分		0歳から 5歳まで	6歳から 10歳まで	11歳から 15歳まで	16歳から 20歳まで	21歳から 25歳まで	26歳から 30歳まで	31歳から 35歳まで	36歳から 40歳まで	41歳から 45歳まで
北部署	男性	17	9	11	18	11	13	13	13	21
	女性	15	4	9	6	6	6	14	6	16
中部署	男性	11	2	0	10	6	3	6	9	6
	女性	7	3	2	8	5	0	8	5	4
南分署	男性	3	1	0	3	6	1	2	1	6
	女性	2	2	2	1	0	4	2	4	1
小 計	男性	31	12	11	31	23	17	21	23	33
	女性	24	9	13	15	11	10	24	15	21
合計		55	21	24	46	34	27	45	38	54

年 齢 区 分		46歳から 50歳まで	51歳から 55歳まで	56歳から 60歳まで	61歳から 65歳まで	66歳から 70歳まで	71歳から 75歳まで	76歳から 80歳まで	81歳以上	合 計
北部署	男性	27	17	26	38	61	80	89	217	681
	女性	13	31	18	25	33	47	73	321	643
中部署	男性	13	18	24	26	41	55	46	184	460
	女性	9	9	2	12	17	36	32	224	383
南分署	男性	5	4	4	8	12	20	19	70	165
	女性	5	4	2	8	10	14	13	84	158
小 計	男性	45	39	54	72	114	155	154	471	1,306
	女性	27	44	22	45	60	97	118	629	1,184
合計		72	83	76	117	174	252	272	1100	2,490

事故種別・程度別搬送状況

種別 程度	急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	労 働 災 害	運 動 競 技	自 損 行 為	加 害	火 災	水 難	そ の 他	合 計
死 亡	58	1	7	0	0	2	1	1	0	1	71
重 症	124	14	63	7	0	1	0	0	0	41	250
中 等 症	762	22	248	30	0	7	0	0	0	146	1,215
軽 症	566	83	238	43	5	1	3	0	0	15	954
合 計	1,510	120	556	80	5	11	4	1	0	203	2,490

急病搬送人員の疾病分類

疾病 年齢区分	脳 疾 患	心 疾 患	消 化 器 系	呼 吸 器 系	精 神 系	感 覚 系	泌 尿 器 系	新 生 物	そ の 他	不 明 確	合 計
新 生 児 (～28日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳 幼 児 (29日～6歳)	0	1	1	0	0	1	0	0	5	31	39
少 年 (7歳～17歳)	0	0	2	3	0	4	1	0	5	18	33
成 人 (18歳～64歳)	12	20	28	16	18	21	18	2	54	104	293
老 人 (65歳～)	114	167	74	102	12	49	23	15	189	400	1,145
合 計	126	188	105	121	30	75	42	17	253	553	1,510

山梨県ドクターヘリ出場要請件数

区 分 署 別		事 故 種 別												合 計
		火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	
北部署	出場件数	0	0	1	70	37	2	297	4	9	955	82	1	1458
	ヘリ件数	0	0	0	1	3	0	3	0	0	10	0	0	17
中部署	出場件数	1	0	1	35	30	3	212	1	5	541	105	3	937
	ヘリ件数	0	0	0	2	3	0	5	0	0	4	3	0	17
南分署	出場件数	0	0	0	22	15	0	84	0	5	214	17	1	358
	ヘリ件数	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	3
他町村	出場件数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	3
	ヘリ件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	出場件数	1	0	2	128	82	5	593	5	19	1712	204	5	2756
	ヘリ件数	0	0	0	5	6	0	8	0	0	15	3	0	37

町別月別ドクターヘリ出場事案発生件数

町 別

市川三郷町	富士川町	早川町	身延町	南部町	他町	合 計
5	12	1	16	3	0	37

月 別

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
件 数	1	4	3	4	6	3	1	4	4	3	0	4	37

上級・普通救命講習会(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)実施状況

(再講習者含む)

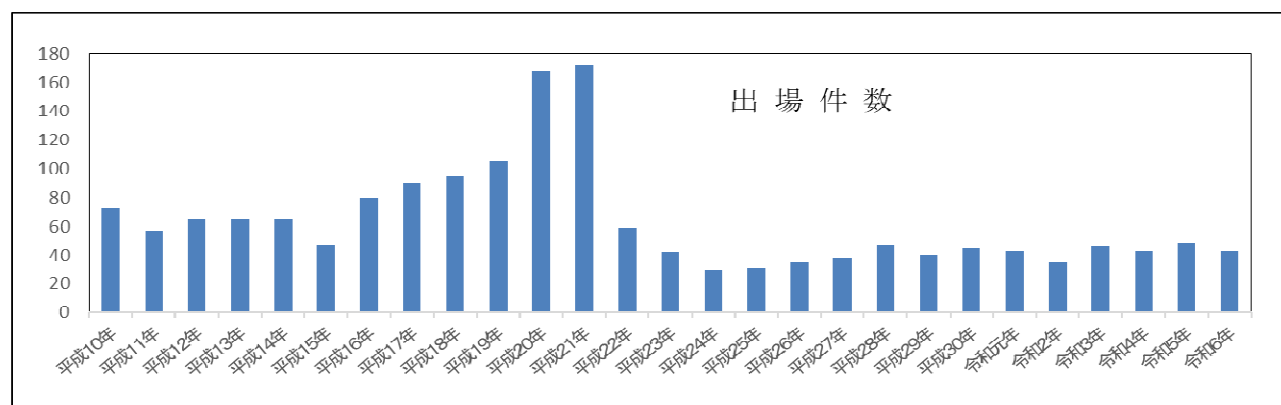
種別 署別	普通救命講習Ⅰ(3時間)				普通救命講習Ⅱ(4時間)				普通救命講習Ⅲ(3時間)			
	令和6年中		累 計		令和6年中		累 計		令和6年中		累 計	
	回 数	受講 人員	回 数	受講 人員	回 数	受講 人員	回 数	受講 人員	回 数	受講 人員	回 数	受講 人員
北 部 署	9	130	362	7,584	0	0	0	0	4	88	52	1,073
中 部 署	10	152	226	4,087	0	0	0	0	1	9	2	26
南 分 署	2	23	88	1,366	0	0	1	16	3	61	4	87
合 計	21	305	676	13,037	0	0	1	16	8	158	58	1,186

種別 署別	上級救命講習(8時間)			
	令和6年中		累 計	
	回 数	受講 人員	回 数	受講 人員
北 部 署	0	0	3	107
中 部 署	0	0	0	0
南 分 署	0	0	1	21
合 計	0	0	4	128

救助の状況

救助出場状況の推移

年	出場 件数	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故					
		建 物	建 物 以 外								山 岳 事 故	労 災 事 故	急 病	一 般 負 傷	自 損 行 為	そ の 他
平成10年	73	0	0	54	0	0	0	0	0	0	0	5	2	9	2	1
平成11年	57	0	0	39	1	0	0	0	0	0	3	2	2	8	1	1
平成12年	65	0	0	43	0	0	0	0	0	0	2	3	1	11	2	3
平成13年	65	0	0	37	1	0	0	0	0	0	0	3	5	14	0	5
平成14年	65	0	0	46	0	0	0	0	0	0	0	1	0	11	1	6
平成15年	47	0	0	30	1	1	0	0	0	0	1	3	3	4	1	3
平成16年	80	0	0	51	0	0	1	0	0	0	0	3	12	7	3	3
平成17年	90	0	0	52	1	0	0	0	0	0	0	4	16	15	2	0
平成18年	95	0	0	46	1	0	1	0	0	0	0	5	25	15	2	0
平成19年	106	0	0	34	1	0	1	0	0	0	0	0	49	15	3	3
平成20年	168	0	0	29	0	0	2	0	0	0	0	7	94	21	7	8
平成21年	172	0	0	25	0	0	2	0	0	0	2	6	106	23	3	5
平成22年	59	0	0	29	4	0	3	0	0	0	7	1	2	8	3	2
平成23年	42	0	0	18	5	2	3	0	0	0	1	6	1	1	0	5
平成24年	30	0	0	12	1	0	0	0	0	0	1	2	0	8	0	6
平成25年	31	0	0	15	0	0	0	0	1	0	6	0	1	2	1	5
平成26年	35	0	0	16	1	0	1	0	0	0	4	5	4	1	2	1
平成27年	38	0	0	17	1	0	2	0	0	0	1	3	3	10	0	1
平成28年	47	0	0	20	0	0	2	1	0	0	6	2	4	8	0	4
平成29年	40	0	0	15	2	0	0	6	0	0	7	1	5	3	0	1
平成30年	45	0	0	15	1	0	1	4	0	0	9	2	7	4	0	2
令和元年	43	0	0	14	1	0	2	5	0	0	5	6	3	2	2	3
令和2年	35	0	0	15	1	0	2	2	0	0	5	2	1	1	1	5
令和3年	46	0	0	12	1	0	1	7	1	0	16	4	0	3	1	0
令和4年	43	0	0	12	2	0	6	0	0	0	6	3	4	6	3	1
令和5年	48	0	0	8	1	0	4	4	1	0	11	2	4	6	0	7
令和6年	43	0	0	10	2	1	2	10	0	0	10	4	0	2	0	2



町別救助出場状況

署別・町別		出場件数	火災		交通事故	水難事故	風水害自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故					
			建物	建物以外								山岳事故	労災事故	急病	一般負傷	自損行為	その他
北部署	市川三郷町	4			1	1			1				1				
	富士川町	8			2		1		4				1				
中部署	早川町	11			1				1			9					
	身延町	9			1	1		1	2			1	1		2		1
南分署	南部町	10			4			1	2				1				1
他町		1			1												
合計		43			10	2	1	2	10	0	0	10	4	0	2	0	2

救助活動状況

出場車両別台数	
ポンプ車	30 台
救急車	44 台
救助工作車	31 台
指令車	17 台
水槽車	8 台
合計	130 台

負傷程度別	
不明	4 人
死亡	8 人
重症	8 人
中等症	12 人
軽症	10 人
不搬送	4 人
負傷なし	7 人
合計	53 人

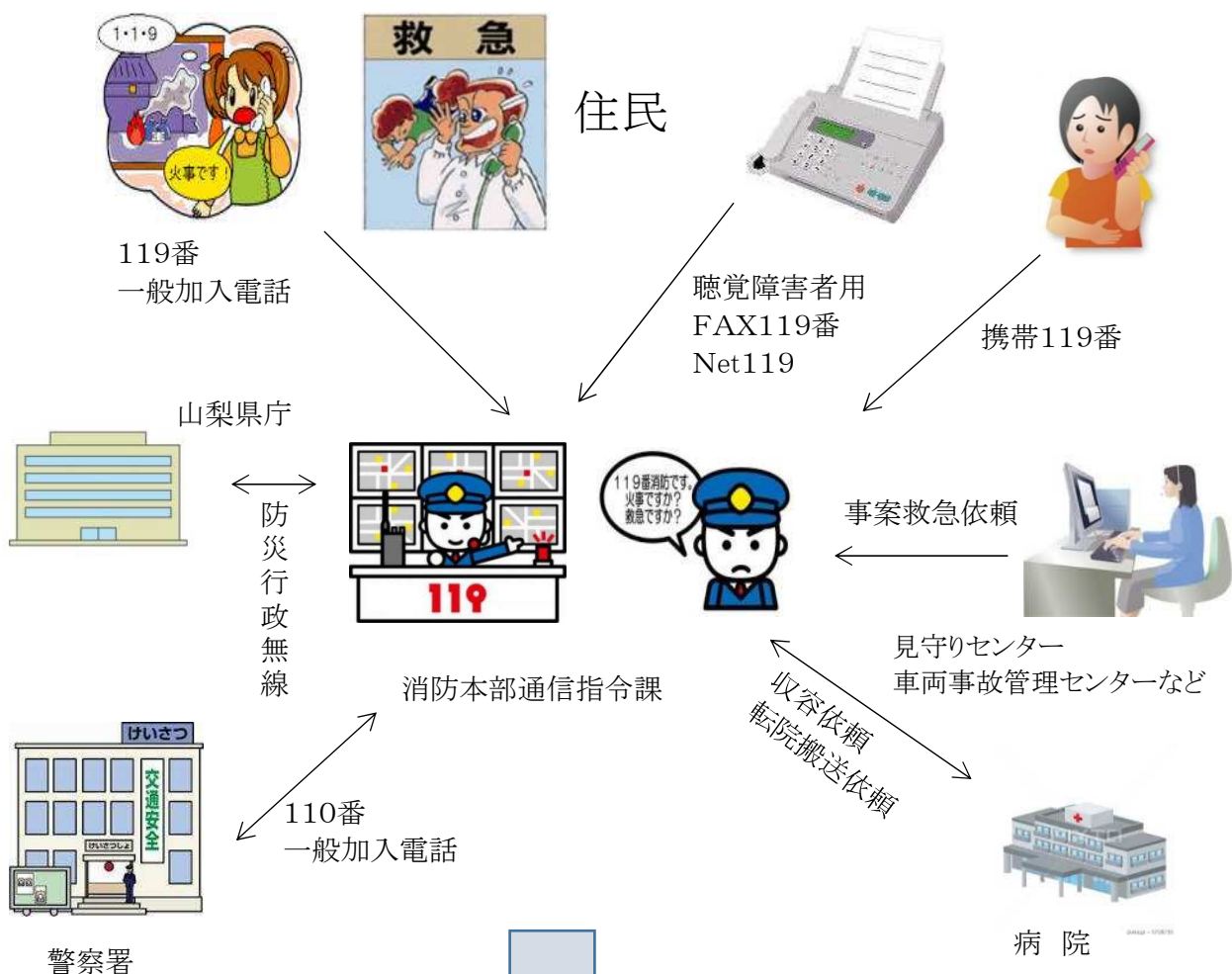
通信指令関係

通 信 指 令 課

通信指令課は、24時間体制で管内5町(市川三郷町・富士川町・早川町・身延町・南部町)の119番通報受付や警察などの各関係機関に連絡し、効率的な消防活動が出来るよう支援することを業務としています。

その他の業務としては、地図データや支援情報の更新作業と指令台の維持管理を行っています。また、指令台の改修に伴い、統合型位置情報通知システムを平成26年4月から導入し、固定電話、IP電話、携帯電話(GPS付)からの119番通報の受信は、瞬時に通報場所が特定できるようになり、通報から出動までの時間の短縮を図る事が出来ます。

通信指令系統図



※通報を受け各管轄署所に指令を流し、各車両と無線交信



出場



ポンプ車



救急車



救助工作車



ドクターヘリ

119番受信状況

(令和 6年中)

月 別 受信種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
火 災	4	3	5	5	2	3	1	1	0	3	2	4	33
救 急	262	213	204	203	227	208	234	278	206	221	197	303	2,756
救 助	0	4	3	1	3	2	1	7	8	5	3	6	43
その他(※1)	36	41	50	36	39	37	42	41	45	39	28	59	493
間違い電話	29	33	31	32	28	37	44	45	33	32	37	50	431
問合せ	51	29	51	57	66	49	64	42	38	54	32	73	606
いたずら	3	0	4	2	2	1	0	1	0	0	2	0	15
119番 ・通報試験	33	70	45	49	45	83	44	37	51	37	51	103	648
その他(※2)	3	0	2	1	0	1	0	0	0	0	2	0	9
合 計	119	132	133	141	141	171	152	125	122	123	124	226	5,034

※1 危険排除・偵察出場・その他・誤報・救急支援・ヘリ警戒(火災、救急及び救助件数と重複)

※2 上記に該当しないもの

各種災害覚知別集計状況

火 災	
火災報知専用電話(固定電話・NTT)	3
火災報知専用電話(固定電話・NTT以外)	3
火災報知専用電話(携帯電話)	21
加入電話(固定電話から)	2
加入電話(携帯電話から)	0
見守りセンター	1
ヘルプネット	0
聴覚障害者用FAX 119番	0
聴覚障害者用Net 119	0
駆け込み通報	0
自己覚知	0
その他	3
合 計	33 件

救 急(PA連携含む)	
火災報知専用電話(固定電話・NTT)	1,065
火災報知専用電話(固定電話・NTT以外)	63
火災報知専用電話(携帯電話)	1417
加入電話(固定電話から)	58
加入電話(携帯電話から)	30
見守りセンター	15
ヘルプネット	0
聴覚障害者用FAX 119番	1
聴覚障害者用Net 119	0
駆け込み通報	18
自己覚知	0
その他	89
合 計	2,756 件

※PA連携＝交通事故や心肺停止事案発生時にポンプ車と救急車が同時に出場し、救急隊の活動をポンプ隊が支援するものです。

救 助	
火災報知専用電話(固定電話・NTT)	2
火災報知専用電話(固定電話・NTT以外)	0
火災報知専用電話(携帯電話)	22
加入電話(固定電話から)	12
加入電話(携帯電話から)	3
見守りセンター	0
ヘルプネット	0
聴覚障害者用FAX 119番	0
聴覚障害者用Net 119	0
駆け込み通報	0
自己覚知	0
その他	4
合 計	43 件

合 計	
火災報知専用電話(固定電話・NTT)	1,070
火災報知専用電話(固定電話・NTT以外)	66
火災報知専用電話(携帯電話)	1,460
加入電話(固定電話から)	72
加入電話(携帯電話から)	33
見守りセンター	16
ヘルプネット	0
聴覚障害者用FAX 119番	1
聴覚障害者用Net 119	0
駆け込み通報	18
自己覚知	0
その他	96
合 計	2,832 件

予 防 関 係

防火対象物一覧表

(令和7年3月31日現在)

区 分			町 別 実施・届出	市 川 三 郷 町	富 士 川 町	早 川 町	身 延 町	南 部 町	合 計
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 ・ 演 芸 場		1					1
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	17	10	4	19	10	60	
2	イ	キ ャ バ レ ー ・ ナ イ ト ク ラ ブ							
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル							
	ハ	風 俗 営 業 等							
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等							
3	イ	待 合 ・ 料 理 店	1					2	3
	ロ	飲 食 店	28	51	7	19	25	130	
4		百 貨 店 ・ 物 品 販 売	17	21		15	12	65	
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	7	14	24	48	21	114	
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	47	78	11	51	18	205	
6	イ	(1) 病院(特定診療科目を有し、医療法第7条第2項第4号に規定する療養病床又は同項第5項に規定する一般病床を有する)					2		2
		(2) 診療所(特定診療科目を有し、4人以上入院可能)							
		(3) 病院((1)に掲げるものを除く)、診療所(入院施設有する)又は助産所(入所施設有する)		1					1
		(4) 診療所(入院施設を有しない)又は助産所(入所施設を有しない)	7	4	1	1	1	14	
	ロ	(1) 老 人 福 祉 施 設 等	5	7	1	10	3	26	
		(2) 救 護 施 設							
		(3) 乳 児 院							
		(4) 障 害 児 入 所 施 設							
		(5) 障 害 者 支 援 施 設		3				3	
	ハ	(1) 老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	8	4	1	5	1	19	
		(2) 更 生 施 設							
		(3) 助 産 施 設 、 保 育 所 等	7	6	1	5	2	21	
		(4) 児 童 発 達 支 援 セ ン タ ー 等							
		(5) 身 体 障 害 者 福 祉 セ ン タ ー 等	2	5		3	2	12	
	二	幼 稚 園 又 は 特 別 支 援 学 校	3	3			1	7	
7		小 ・ 中 ・ 高 校 ・ 各 種 学 校	22	18	3	14	8	65	
8		図 書 館 ・ 美 術 館	2	3	4	7	2	18	
9	イ	特 殊 浴 場							
	ロ	公 衆 浴 場	2	2	1	2	1	8	
10		停 車 場 等				2	1	3	
11		神 社 ・ 寺 院	8	7	1	20	10	46	
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	113	88	4	68	70	343	
	ロ	ス タ ジ オ 等							
13	イ	車 庫 ・ 駐 車 場	3	10		1	9	23	
	ロ	格 納 庫 等	1					1	
14		倉 庫	81	39	3	40	44	207	
15		前 各 号 以 外 の 事 業 所	59	83	41	95	38	316	
16	イ	特 定 用 途 を 有 す る 複 合 対 象 物	33	54	3	41	15	146	
	ロ	上 記 以 外 の 複 合 用 途 対 象 物	21	13	2	21	11	68	
17		文 化 財 等	8	7		19	4	38	
合 計			502	532	112	508	311	1,965	

※ 面積不問で消防用設備等が設置となる防火対象物を除き、防火対象物は150㎡以上棟単位とする。

消防用設備等設置状況

(令和7年3月31日現在)

消防用設備等			屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	非常警報設備	避難器具	誘導灯
区分										
1	イ	劇場・映画館	1			1		1		1
	ロ	公会堂・集会場	14			51	3	4	2	58
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ								
	ロ	遊技場・ダンスホール								
	ハ	風俗営業等								
	ニ	カラオケボックス等								
3	イ	待合・料理店					1			2
	ロ	飲食店				11	7	7	2	47
4		百貨店・物品販売	6			38	3	18		63
5	イ	旅館・ホテル	27			110	43	7	19	107
	ロ	寄宿舎・共同住宅	3			44	6	9	21	5
6	イ	(1) 病院(特定診療科目を有し、医療法第7条第2項第4号に規定する療養病床又は同項第5項に規定する一般病床を有する)	1	2		3		1	2	3
		(2) 診療所(特定診療科目を有し、4人以上入院可能)								
		(3) 病院(1)に掲げるものを除く、診療所(入院施設有する)又は助産所(入所施設有する)								
		(4) 診療所(入院施設を有しない)又は助産所(入所施設を有しない)				7		2		13
	ロ	(1) 老人福祉施設等		25		25		1	6	25
		(2) 救護施設								
		(3) 乳児院								
		(4) 障害児入所施設								
		(5) 障害者支援施設		3		3			1	3
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	1	1		10	2	1	2	22
		(2) 更生施設								
		(3) 助産施設、保育所等				18	2		2	17
		(4) 児童発達支援センター等								
		(5) 身体障害者福祉センター等				5		1	2	16
	二	幼稚園又は特別支援学校	1			6	1		1	8
7		小・中・高校・各種学校	43		3	61		6	8	14
8		図書館・美術館	3			9		7	1	4
9	イ	特殊浴場								
	ロ	公衆浴場	1			5		2	1	8
10		停車場等				2				1
11		神社・寺院	3			11	1	7	2	10
12	イ	工場・作業場	57		16	149	2	1		35
	ロ	スタジオ等								
13	イ	車庫・駐車場				1				
	ロ	格納庫等				1				
14		倉庫	13	1	6	65		2		19
15		前各号以外の事業所	18		1	67	3	49	3	50
16	イ	複合(特定)	7	5	1	76	13	30	12	135
	ロ	複合(非特定)	3		2	10	2	5	1	9
17		文化財等				18				
合計			202	37	29	807	89	161	88	675

防火対象物別建築同意処理件数

(令和7年3月31日現在)

区 分			町 別	市川 三郷町	富士 川町	早 川 町	身 延 町	南 部 町	合 計
1	イ	劇場・映画館							
	ロ	公会堂・集会場							
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ							
	ロ	遊技場・ダンスホール							
	ハ	風俗営業等							
	ニ	カラオケボックス等							
3	イ	待合・料理店							
	ロ	飲食店							
4		百貨店・物品販売		1					1
5	イ	旅館・ホテル							
	ロ	寄宿舎・共同住宅				1			1
6	イ	(1) 病院(特定診療科目を有し、医療法第7条第2項第4号に規定する療養病床又は同項第5項に規定する一般病床を有する)							
		(2) 診療所(特定診療科目を有し、4人以上入院可能)							
		(3) 病院((1)に掲げるものを除く)、診療所(入院施設有する)又は助産所(入所施設有する)							
		(4) 診療所(入院施設を有しない)又は助産所(入所施設を有しない)		1					1
	ロ	(1) 老人福祉施設等							
		(2) 救護施設							
		(3) 乳児院							
		(4) 障害児入所施設							
		(5) 障害者支援施設							
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等							
		(2) 更生施設							
		(3) 助産施設、保育所等							
		(4) 児童発達支援センター等							
		(5) 身体障害者福祉センター等							
	二	幼稚園又は特別支援学校							
7		小・中・高校・各種学校		1					1
8		図書館・美術館							
9	イ	特殊浴場							
	ロ	公衆浴場							
10		停車場等							
11		神社・寺院				1			1
12	イ	工場・作業場	1	1		1			3
	ロ	スタジオ等							
13	イ	車庫・駐車場							
	ロ	格納庫等							
14		倉庫	1	2					3
15		前各号以外の事業所	2	1		2	2		7
16	イ	複合(特定)							
	ロ	複合(非特定)							
17		文化財等							
専用住宅									
その他			4	6		1			11
合計			8	13		6	2		29

火災予防条例に規程する届出処理件数

(令和7年3月31日現在)

条 項	名 称	市 川 三 郷 町	富 士 川 町	早 川 町	身 延 町	南 部 町	合 計
条例43条1項	防火対象物使用開始届	11	12	9	14	10	56
条例44条1項	熱風炉設置届		0	0	0		0
2項	多量の可燃性ガス及び蒸気を発生する炉設置届	0	0	0	0	0	0
3項	据え付け面積2㎡以上の炉の設置届	0	0	0		0	0
3項の2	厨房設備設置届	0		0	0	0	0
4項	温風暖房機設備設置届	0		0	0	0	0
5項	ボイラー設置届		2		1	4	7
6項	乾燥設備設置届			0			0
7項	サウナ設備設置届	0	1	0	1	1	3
7項の2	ヒートポンプ冷暖房機設置届	0		0		0	0
8項	火花を生ずる設備設置届	0	0	0	0	0	0
8項の2	放電加工機設置届	0	0	0	0	0	0
9項	変電設備設置届		5	2	1	3	11
10項	発電設備設置届	1			1		2
11項	蓄電池設備設置届	1	1	1	2	5	10
12項	急速充電設備設置届		2	0	0	0	2
13項	ネオン管灯設備設置届	0	0	0	0	0	0
14項	水素ガスを充填する気球設置届	0	0	0	0	0	0
条例45条1項	火災とまぎらわしい煙等の行為	53	31	4	36	7	131
2項	煙火打ち上げ又は仕掛け届	113	29	3	22	4	171
3項	催物の開催届	0	0	0	1	1	2
4項	水道の断水又は減水届	1	0	0	8	0	9
5項	道路工事届	123	32	48	162	61	426
6項	露店等の開設届	28	25	2	14	15	84
条例46条1項	少量危険物貯蔵取り扱い届	2	4	4	2	6	18
〃	指定可燃物貯蔵取り扱い届			0	3	0	3
合 計		333	144	73	268	117	935

危険物施設の現状

(令和7年3月31日現在)

区 分 \ 町 別		市 川 三 郷 町	富 士 川 町	早 川 町	身 延 町	南 部 町	合 計
製 造	製 造 所	0	0	0	1	1	2
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	14	5	1	4	4	28
	屋 外 貯 蔵 所	4	0	0	0	2	6
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	4	0	0	3	1	8
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	26	23	4	23	15	91
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	8	2	0	4	5	19
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	7	10	10	4	23	54
取 扱 所	給 油 取 扱 所 (自 家 用) (航 空 機)	11 (4) (1)	8 (3) (0)	6 (4) (0)	20 (9) (0)	16 (9) (0)	61 (29) (1)
	第 一 種 販 売 取 扱 所	0	1	0	0	0	1
	一 般 取 扱 所 (小 口 詰 替)	16 (3)	10 (3)	3 (0)	15 (7)	13 (2)	57 (15)
無 許 可 施 設		0	0	0	0	0	0
合 計		90	59	24	74	80	327

数量別危険物施設数(完成検査済証交付施設)

(令和7年3月31日現在)

数量別 区 分		5倍以下	5倍を超え 10倍以下	10倍を超え 50倍以下	50倍を超え 100倍以下	100倍を超え 150倍以下	150倍を超え 200倍以下	200倍を超え 1000倍以下	計
製 造	製 造 所	1	0	1	0	0	0	0	2
貯 蔵 所	屋内貯蔵所	18	5	4	0	1	0	0	28
	屋外貯蔵所	2	4	0	0	0	0	0	6
	屋内タンク貯蔵所	6	0	2	0	0	0	0	8
	地下タンク貯蔵所	62	17	9	2	0	0	1	91
	屋外タンク貯蔵所	10	6	2	1	0	0	0	19
	移動タンク貯蔵所	48	0	4	2	0	0	0	54
取 扱 所	給油取扱所 (自家用) (航空機)	3 (3) (0)	10 (1) (0)	18 (16) (1)	16 (0) (0)	8 (0) (0)	3 (0) (0)	3 (0) (0)	61 (29) (1)
	第一種 販売取扱所	0	0	1	0	0	0	0	1
	一般取扱所 (小口詰替)	25 (0)	16 (5)	16 (10)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	57 (15)
無許可施設		0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		175	58	57	21	9	3	4	327

各種団体関係

山梨県消防協会峡南支部

峡南広域行政組合管内5町の消防団員で構成され、防火防災思想の普及及び消防施設の改善と消防活動の強化を図り、地域社会の災害を防止し、住民の福祉増進に寄与することを目的に結成され、事務局は消防本部内に置き下記の各種事業を執行しています。

- 1 消防団相互間の連絡強調
- 2 消防団の事業に対する協力
- 3 防火思想の普及徹底
- 4 消防に関する調査、研究、指導及び講習会の開催
- 5 消防機械器具及び関係資材の購入の斡旋
- 6 会員及び消防団並びに消防功労者の表彰
- 7 会員の福祉厚生事業
- 8 殉職傷疾会員並びに遺族に対する弔慰救済
- 9 図書、その他刊行物の頒布及び斡旋
- 10 その他支部の目的を達成するために必要な事業

令和7年度山梨県消防協会峡南支部予算

今年度予算A	前年度予算B	比較A-B
622,138円	601,884円	20,254円



令和 7 年度山梨県消防協会峡南支部事業計画

1 各種会議

- (1) 峡南支部総会（年 1 回）
理事及び評議員で開催し、前年度の事業報告、収支決算及び新年度事業計画（案）、予算（案）、役員改選等を審議する。
- (2) 峡南支部理事会（年 3 回 随時）
総会で決定された事業計画等を遂行するため、必要に応じて開催する。
- (3) 事務担当者会議（年 1 回以上）
支部事務局及び各町消防団の消防事務の円滑と連絡協調を図るため必要に応じて開催する。
- (4) （一般財団法人）山梨県消防協会理事会（年 3 回 随時）
総会で決定された事業計画等を遂行するため、各支部の理事が審議する。
- (5) 西部ブロック会議（峡北支部・南アルプス支部・峡南支部）
山梨県消防協会・西部ブロック会議を役員改正時、各支部持ち回りで開催されるので、会議に役員等を派遣し相互の交流を深めるとともに各種情報を交換し、必要に応じて山梨県消防協会等に要望する。（今年度、峡北支部開催）
- (6) 西部ブロック事務担当者会議
山梨県消防協会西部ブロック各支部の消防事務の円滑と連絡協調を図るため必要に応じて開催する。

2 教育・訓練・研修会等の実施

- (1) 各種講習会等への参加（年間随時）
消防団員の指導者として必要な知識と技術の向上を図るために日本消防協会、山梨県消防協会、山梨県消防学校等が開催する講習会等へ団員を派遣する。
- (2) 合同訓練の実施等（年間随時）
春・秋の火災予防運動、防災の日、文化財防火デー等消防署と合同で各種訓練を実施、協力体制を緊密にするとともに、各種災害対策に習熟することを目的に実施する。
- (3) 日消・消防団長等幹部海外消防事情調査（日中友好調査が峡南支部該当）
海外の近代的な消防組織の整備と装備を見聞するとともに、その視野を広め、地域の指導者として今後に資する。
- (4) 山梨県消防協会役員・団長県外視察研修（2 月 1 日、2 日に実施）
県協会の理事及び団長として必要な知識及び能力を習得するとともに、相互の連携、親睦を図り、地域の安心安全の確保に資することを目的に実施する。
- (5) 総務省・日消主催の消防団員幹部特別研修（峡南支部該当なし）
消防団幹部としての知識・能力高揚の特別研修を実施する。

3 消防振興事業の実施

- (1) 支部視察研修（9 月 26 日）
進展する近代的な消防組織の整備と装備を見聞すると共にその視野を広め地域の指導者としての今後に資する。
- (2) 第 26 回全国女性消防操法大会
厳正な規律を保持し、消防技術の向上を図るとともに日頃からの訓練成果を競い旺盛な消防精神を養い消防団員の資質向上を期するため実施する。
（10 月 28 日 横浜市赤レンガ倉庫イベント広場）

(小型ポンプ操法、富士川町消防団出場)

(3) 「防災の日」県下一斉防災訓練の実施(9月1日)

各町地域防災計画及び地震防災強化計画に基づき各種の災害を想定して、その応急対策訓練を行なうことにより防災関係機関及び住民相互の協力体制を緊密にするとともに、防災に対する理解と意識の高揚を図る。

(4) 山梨県消防団員親睦ソフトボール大会の参加(開催場所 西部支部)

会員相互の親睦と健全なる精神及び健康を保持し、消防活動の諸体制に応じ得る活力を養うために峡南支部代表を派遣する。(身延町消防団出場予定)

(5) 火災予防運動の実施

秋季・春季の火災予防運動期間中、管内各町で防火パレード等を実施するほか、住民の防火意識の高揚を図るための各種広報及び訓練等を実施する。

(・秋季 11月9日から15日まで ・春季 3月1日から7日まで)

(6) 年末年始火災特別警戒の実施(12月20日から1月4日まで)

年末年始は、気象の悪条件と人身の浮動等により火災多発の危険が予想されるため、巡回広報等を実施し住民の警戒心を喚起させる。

(7) 消防記念日式典(3月14日)

山梨県立県民文化ホールで山梨県が実施する「消防記念日式典」に支部長以下各町消防団幹部が参列する。

4 共済事業の実施

(1) 消防互助年金加入促進

高齢化社会に対応し、消防職員、消防団員の老後の生活安定と福祉の向上を図り、併せて山梨県消防協会及び峡南支部の強化充実に資することを目的に加入促進を図る。

(2) 消防福祉共済加入促進

高齢化社会に対応し、消防職員、消防団員の生活安定と福祉の向上を図り、併せて山梨県消防協会及び峡南支部の強化充実に資することを目的に加入促進を図る。

5 表彰の実施

(1) 支部表彰

消防団員として永年にわたり勤務し、功労のあった者及び優秀な消防団体を表彰するほか、火災の予防及び消防施設の向上に努め、または消防活動に協力してその功労が大きい消防団員以外の者及び退職する峡南支部役員に感謝状と記念品を贈呈する。

(2) 上部団体への表彰具申

日本消防協会及び山梨県消防協会が行なう各種表彰について、功労者、功労団体を推薦する。

6 その他

(1) 防災フェスティバル等各種事業の参加

山梨県及び各支部との連絡協調、支部の振興発展上必要と認める事業を実施するほか、各消防団からの要請のある事業については積極的に指導援助を行う。

(2) 弔慰救済

支部規約施行細則第2条の規定による弔慰救済を行う。

峡 南 防 火 協 会

令和 7 年度予算

峡南防火協会	今年度予算額 A	前年度予算額 B	比較 A - B	会員数
	3, 532, 965円	4, 188, 380円	△655, 415円	224

令和 7 年度峡南防火協会事業計画

1 会議の開催

(1) 総 会

年 1 回以上開催し、会計予算及び決算並びに事業計画及び報告、その他必要な事項を審議、決定する。

(2) 理 事 会

年間随時開催し、総会で決定された事業及び運営に必要な事項を審議する。

(3) 委 員 会

理事会の諮問を受けて必要に応じて開催する。

(4) 執行部会

役員改選について検討する。

2 消防の振興事業

(1) 火災予防運動

春・秋の運動期間中、管内の事業所や職場（以下「事業所等」という。）及び住民の防火意識の高揚を図るための運動を展開する。

(2) 火災・事故ゼロ運動

管内事業所等からの火災や危険物等の事故発生を根絶するための運動を展開し、火災・事故ゼロを期する。

(3) 危険物安全週間

危険物の保安に対する意識の高揚と啓発を推進することにより、各事業所等ける自主保安体制の確立を図る。

(4) 防火ポスターコンクール

消防本部と共催して、管内小中学校より防火ポスターを募集し、防火意識の高揚を図るとともに、地域住民に対する防火思想の普及宣伝に努める。

3 防火防災対策等の調査研究

(1) 会員研修

会員相互の情報交換と高度な知識の向上を図るため、近代的な消防施設と防火・防災対策を見聞し、事業所等の防火・防災に資するため、視察研修を実施する。

(2) 会員講習会

各事業所等における防火・防災に対する高度な知識と技術の向上を図るため、講習会を実施する。

(3) 山危協研修

山梨県危険物安全協会が主催する研修会に代表者を派遣する。

4 大会・訓練

(1) 会員親睦スポーツ大会

会員相互の親睦と連帯、協調性を養うことを目的に、各町対抗で実施する。

5 連絡・強調・育成事業

(1) 関係機関との連絡協調

上部団体である（一財）日本防火・防災協会、（一財）全国危険物安全協会、山梨県危険物安全協会等の事業に積極的に参加するほか、峡南幼少年婦人防火委員会、消防協会峡南支部、消防協力会峡南支部等の関係団体との連絡協調を図る。

(2) 関連団体の育成

関連する幼年・少年・婦人防火クラブと連絡協調し、育成に努める。

6 表彰

(1) 会長表彰

峡南防火協会表彰規約に定める団体及び個人を表彰するほか、退任・役員・顧問等に感謝状を贈呈する。

(2) 表彰推薦

関東甲信越地区危険物安全協会連合会及び山梨県危険物安全協会等の表彰規定に該当する会員の表彰推薦を行う。

7 その他

その他、本会の目的達成に必要と認める事業を実施する。

自主防災活動状況

幼少年の時代から、火災予防の精神を高揚し、防火・防災を通じて、社会の安全を資する心を養うため組織の育成強化及び指導を行う。

(令和7年4月1日現在)

1 幼年消防クラブ

町 名	名 称	クラブ員数計
市川三郷町	市川南幼稚園	80名

消 防 年 報

令和 6 年版

令和 7 年 9 月発行

峡南広域行政組合消防本部

〒 4 0 9 - 3 6 0 5

山梨県西八代郡市川三郷町下大鳥居 2 7 番地

T E L 0 5 5 - 2 7 2 - 1 9 1 9

F A X 0 5 5 - 2 7 2 - 0 6 5 5 （昼間）

※ F A X 0 5 5 - 2 7 2 - 5 6 0 4 （夜間・休日）